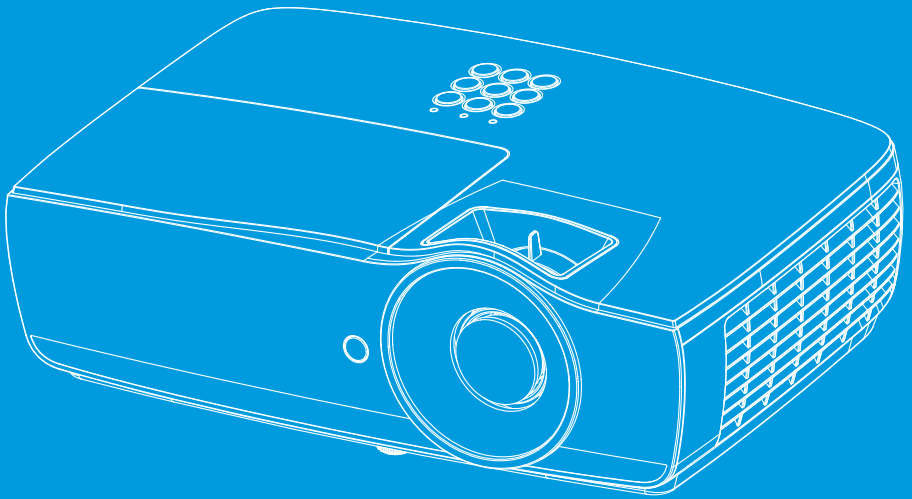



DLP プロジェクター



ユーザーマニュアル



目次

目次	2
使用上のご注意	4
安全に関する情報	4
安全上のご注意	5
目の安全に関する警告	7
はじめに	8
パッケージの内容	8
製品の各部名称	9
本体	9
接続ポート	10
リモコン	11
設置方法	12
プロジェクターの接続	12
ノートPCへの接続	12
ビデオソースへの接続	13
プロジェクターの電源オン/オフ	14
プロジェクターの電源を入れる	14
プロジェクターの電源オン/オフ	15
警告インジケータ	15
投射映像の調整	16
プロジェクターの高さを調整する	16
投射映像サイズと投射距離 (EH460)	17
投射映像サイズと投射距離 (EH465)	18
投射映像サイズと投射距離 (EH460ST)	19
投射映像サイズと投射距離 (WU465)	20
投射映像サイズと投射距離 (X460)	21
投射映像サイズと投射距離 (W460)	22
投射映像サイズと投射距離 (W460ST)	23
ユーザーコントロール	24
リモコン	24
オンスクリーンメニュー	26
操作方法	26
メニューツリー	27
Display	30
ディスプレイ 映像設定	32
Display 3D	34
Display Geometric Correction	35
ディスプレイ 映像設定 / カラー設定	36
ディスプレイ 映像設定 / 信号	37
ディスプレイ 映像設定 / カラーマッチング	38
オーディオ	39
セットアップ	40
セットアップ / ランプ設定	42
セットアップ / 電源設定	43

設定 / セキュリティ	45
セットアップ / HDMIリンク設定	47
セットアップ / リモコン設定	48
セットアップ / オプション	49
セットアップ / オプション / 言語	51
セットアップ / オプション / メニュー設定	52
セットアップ / オプション / 入力ソース	53
ネットワーク	54
ネットワーク / LAN	55
ネットワーク / コントロール	56
情報	57
メディア	58
USBを使用してマルチメディアのファイルタイプを設定する方法	58
LAN_RJ45	62
 付録	70
故障かなと思ったら	70
画像	70
その他	71
プロジェクタ LED 状態インジケータ	72
リモコン	73
ランプの交換	74
対応解像度	78
True 3Dビデオ互換表	80
RS232 コマンドとプロトコル	
機能リスト	81
RS232 ピン割り当て (プロジェクタ側)	81
RS232 プロトコル機能リスト	82
Telnetコマンド	96
AMX Device Discoveryコマンド	96
PJLink™のサポートされるコマンド	97
Trademarks	99
予めご了承ください	100
Optoma 社お問い合わせ先	101
規制と安全通知	103

使用上のご注意

安全に関する情報

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス（修理点検法など）に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

警告：火災および感電の恐れがあるため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。筐体内部には、危険な高電圧が存在します。キャビネットを開けないでください。開けるときは、専門技術者にご依頼ください。

Class B デジタル装置に関する制限

本Class B デジタル機器は、カナダ障害原因装置規制（Canadian Interference-Causing Equipment Regulations）のすべての必要条件を満たしています。

安全に関する大切な指示

1. 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気口を塞がないような場所に設置してください。例えば、飲み物等を置いたままのコーヒーテーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
2. プロジェクターは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。
3. ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器（アンプを含む）など、熱源のそばに設置しないでください。
4. 乾いた布で拭いてください。
5. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
6. 物理的に破損している、または乱暴に扱われた痕跡のある装置は使用しないでください。物理的な破損/乱暴な扱いとは、次のような場合を言います（但し、これは一部の例です）：
 - 装置を落下させた。
 - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - プロジェクターに液体をこぼした。
 - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
 - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
7. プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
8. 安全標示については、プロジェクターの筐体をご覧ください。
9. 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。

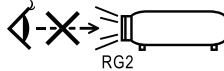
使用上のご注意

安全上のご注意



この取扱説明書にあるすべての警告、安全上のご注意、および推奨されるメンテナンス方法に従ってください。

- 警告- ランプが点灯中はプロジェクターのレンズを覗き込まないでください。明るい光は眼に悪影響を及ぼします。明るい光の場合はいずれも、光源を見つめないでください。RG2 IEC 62471-5:2015。



- 警告- 火災や感電の原因となるため、本プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。
- 警告- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- 警告- ランプを交換する際は、本体を十分に放熱させてから行ってください。74ページに記載の手順に従ってください。
- 警告- 本プロジェクターは、ランプの寿命を自動的に検知します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- 警告- ランプモジュールを交換した場合は、オンスクリーン表示の「システム | ランプ設定」にある「ランプリセット」機能を使用してリセットします (42ページを参照)。
- 警告- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。
- 警告- プロジェクターの動作中に、レンズキャップを取り付けしないでください。
- 警告- ランプの寿命に近づくと、画面に「ランプを交換してください!」というメッセージが表示されます。できるだけ速やかに、最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡して、ランプを交換してください。

注意

ランプが寿命に達すると、ランプモジュールを交換するまでプロジェクターの電源は入りません。「ランプの交換」(74ページ)に記載の手順に従ってランプを交換してください。

使用上のご注意



推奨事項:

- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレイ筐体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止事項:

- 換気用に設けられている本機のスロットや開口部を塞がないでください。
- 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- 以下のような環境下では使用しないでください:
 - 極端に熱い、寒いまたは湿気の多い環境。
 - ▶ 室温が 5 - 40°C の範囲に保たれていることを確認します
 - ▶ 相対湿度は 10 - 85% (最大) で、結露がないものとします
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場を生成する機器の傍。
 - 直射日光の当たる場所。

使用上のご注意

目の安全に関する警告



- プロジェクターの光線をまっすぐ見つめたり、光線の方角に直接顔を向けることは避けてください。できる限り光線には背を向けるようにしてください。
- プロジェクターを教室で使用するとき、画面に映っているものを指摘するように生徒を求める場合は、適切に指導してください。
- ランプパワーを最小限に抑えるには、室内用ブラインドを使用して周囲光のレベルを下げてください。

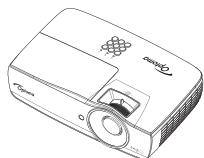
注意

本マニュアルは後日参照できるように保管してください。

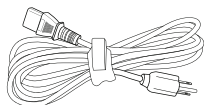
はじめに

パッケージの内容

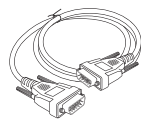
お買い上げいただいた製品の入っていた箱を開け、以下の付属品がすべて入っているか中身をよくお確かめください。付属品が足りない場合、Optoma 顧客サービスにご連絡ください。



レンズ キャップ付プロジェクター



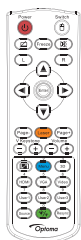
電源コード 1.8m



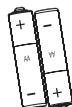
15 ピン D-sub VGA ケーブル



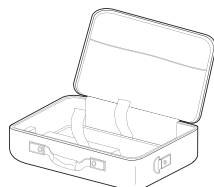
付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。



リモコン



単 3 電池 (2 本)



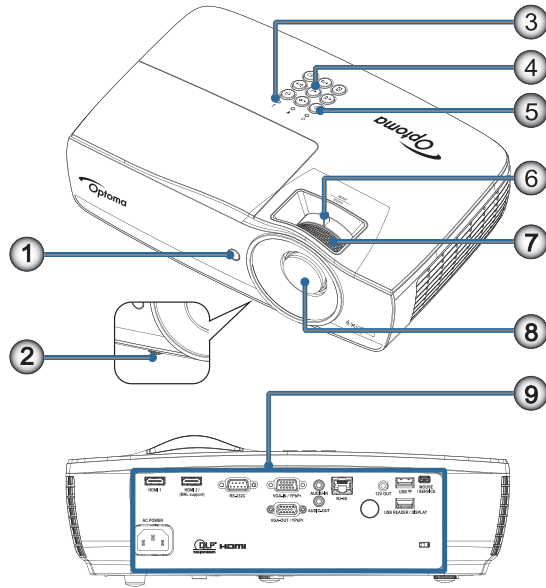
キャリーケース

文書：

- ユーザーズマニュアル
- 保証書
- 基本ユーザーマニュアル

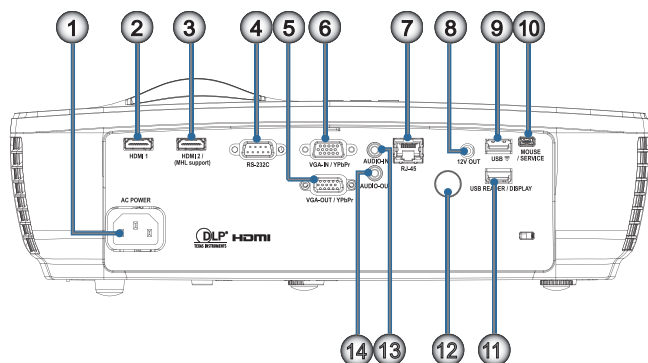
製品の各部名称

本体



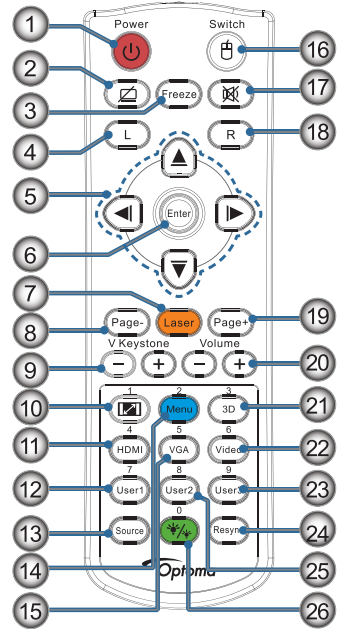
1. IRレシーバー設定
2. チルト調整フット
3. LED インジケーター
4. ファンクションキー
5. 電源ボタン
6. ズーム (1080p ショートスローではご利用いただけません)
7. フォーカス
8. レンズ
9. 接続ポート

接続ポート



1. 電源ソケット
2. HDMI1
3. HDMI2 / (MHL対応)
4. RS-232C
5. VGA-出力 / YPbPr
6. VGA-入力 / YPbPr
7. RJ-45
8. 12V 出力
9. USB ㉔
10. マウス / サービス
11. USBリーダー / ディスプレイ
12. IR 受信器
13. オーディオ入力
14. オーディオ出力

はじめに



リモコン



注意

ここに記されている手順以外のコントロール、調整、または操作を行った場合は、有害なレーザー光にさらされる危険があります。

2007年6月24日付けのレーザー通知N.50に準じた偏差を除き、レーザー製品のFDA/パフォーマンス基準に適合します。



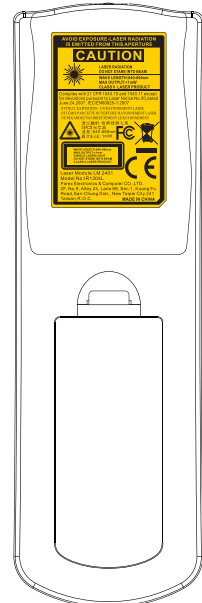
警告:

- 異なる種類のバッテリーを交換に使用すると、爆発の危険があります。
- 使用済みバッテリーは指示に従い廃棄してください。

注意

汎用リモートであるため、機能はモデルに依存します。

1. 電源オン/オフ
2. 3. フリーズ
4. USB マウス左クリック
5. 4 方向選択キー
6. Enter (エンター)
7. レーザー (目に当てないでください)
8. ページ -
9. 垂直キーストン +/-
10. /1 (パスワード入力のための数字ボタン)
11. ズーム /4
12. ユーザー 1/7
13. ソース
14. Menu (メニュー) /2
15. VGA /5
16. スイッチ
17. 18. USB マウス右クリック
19. ページ +
20. 音量 +/-
21. 3D/3
22. ビデオ /6
23. ユーザー 3/9
24. 再同期
25. ユーザー 2/8
26. /0



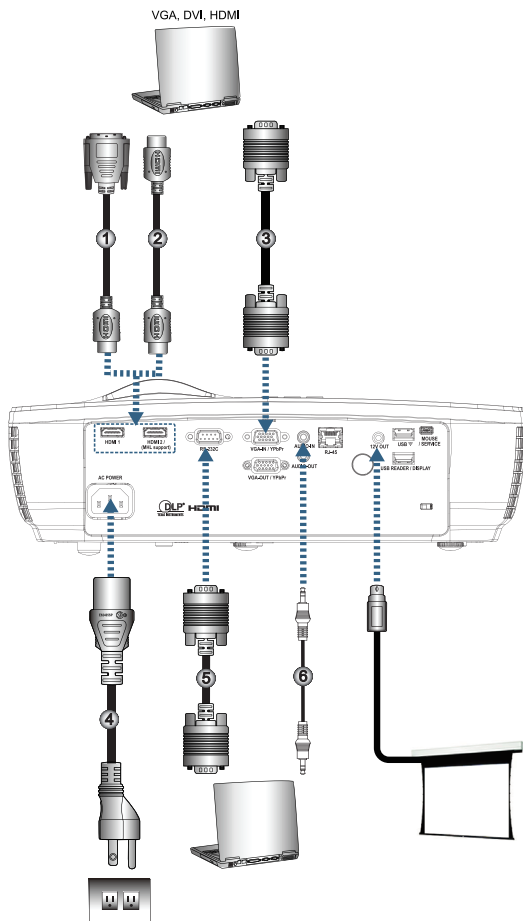
設置方法

プロジェクターの接続

ノートPCへの接続

注意

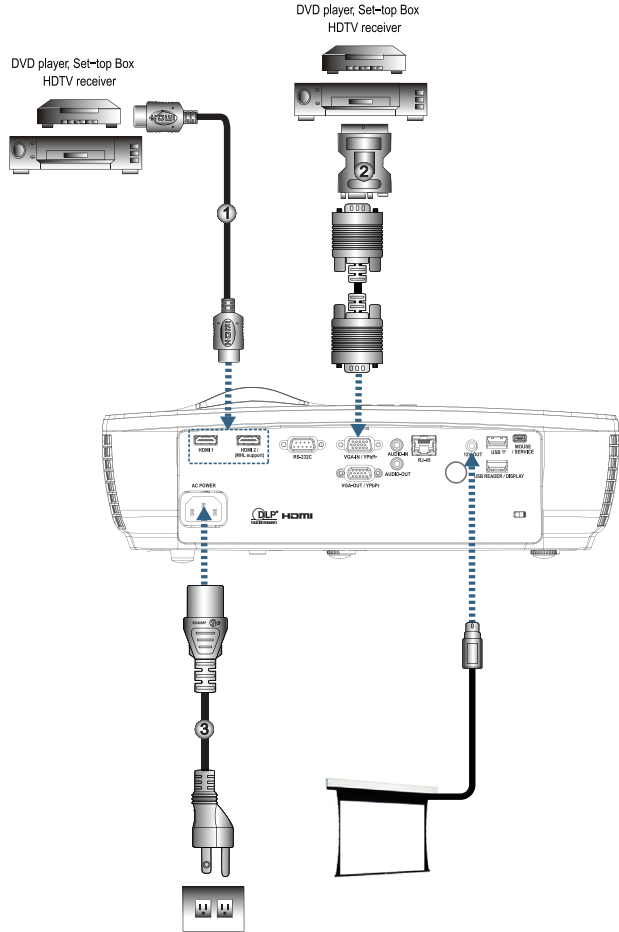
付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。



- 1..... DVI/HDMI ケーブル (オプションアクセサリ)
- 2..... HDMI ケーブル (オプションアクセサリ)
- 3..... VGA 入力ケーブル
- 4..... 電源コード
- 5..... RS232 ケーブル (オプションアクセサリ)
- 6..... オーディオケーブル (オプションアクセサリ)

設置方法

ビデオソースへの接続



注意

付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。

注意

12V 出力はプログラマブルトリガに使用します。

- 1..... HDMI ケーブル (オプションアクセサリ)
- 2..... SCART RGB/S ビデオアダプタ (オプションアクセサリ)
- 3..... 電源コード

設置方法

プロジェクターの電源オン/オフ

プロジェクターの電源を入れる

1. レンズカバーを取り外します。
2. 電源コードをプロジェクタに接続します。
3. 接続されたデバイスの電源をオンにします。
4. 電源LEDが緑色に点灯していることを確認した後、電源ボタンを押してプロジェクターの電源をオンにします。

注意

まず、プロジェクターの電源を入れた後、信号ソースを選択します。


プロジェクタの起動ロゴ画面が表示され、接続されたデバイスが検出されます。接続されたデバイスがノート PC の場合、コンピュータキーボードの適切なキーを押してディスプレイ出力をプロジェクタに切り替えます。(ディスプレイ出力を変更する場合の適切な Fn キー組み合わせについては、ノート PC のユーザーマニュアルを確認してください)。

セキュリティロックが有効な場合、45ページのセキュリティ設定を参照してください。

注意

付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。



複数の入力デバイスが接続されている場合、デバイスを切り替えるには  (Source) ボタンを続けて押します。



ソースを直接選択する場合、25ページを参照してください。

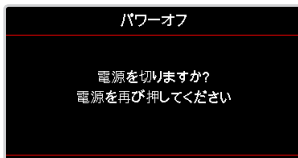
注意

12V 出力はプログラマブルトリガに使用します。





プロジェクターの電源オン/オフ

1. プロジェクターをオフにするには、リモコンの「」ボタンまたはプロジェクターのパネルの  (POWER) ボタンを押します。一回目のボタンを押す動作で、次のメッセージが画面に表示されます。



ボタンをもう一度押してシャットダウンを確認します。ボタンが押されなかった場合、メッセージの表示は 5 秒で終わります。

2. シャットダウンの冷却期間中、電源LEDは緑色に点滅し(1秒間オン、1秒間オフ)、ファンの回転速度が増加します。電源LEDが赤色に点滅すると、プロジェクターは直ちにスタンバイモードに入ります。

プロジェクターの電源を再度オンにする場合は、プロジェクターが冷却期間を終えてスタンバイモードに入るまで待ってください。スタンバイモードにはいったら、プロジェクターのパネル上にある  (Power) ボタンを押すか、「」を押すだけでプロジェクターは再起動します。

3. プロジェクターがスタンバイモードに入った場合のみ、コンセントとプロジェクターから電源コードを抜きます。

警告インジケータ

- 「ランプ LED」インジケータが赤色に点灯している場合、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡してください。72ページを参照してください。

注意

このような症状が見られる場合は、最寄りのサービスセンターまでご連絡ください。詳しくは、101ページを参照してください。

- 「温度 LED」が赤色に点灯(点滅ではなく)している場合、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。通常の条件下で、冷却後に再びプロジェクターのスイッチをオンにできます。それでも問題が残る場合、最寄りの販売店または当社サービスセンターに連絡する必要があります。72ページを参照してください。

投射映像の調整

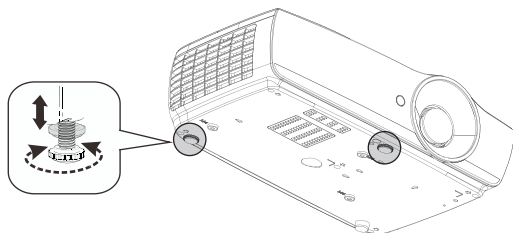
プロジェクターの高さを調整する

注意

- プロジェクターのテーブルまたはスタンドは、水平にしっかりと置く必要があります。
- プロジェクターが画面に垂直になるように設置します。
- 安全のため、ケーブルは適切に固定してください。

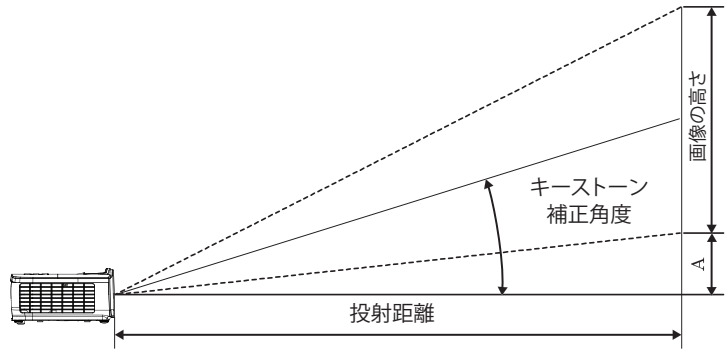
本プロジェクターには、投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

画像の角度を調整するには、傾き調整用アジャスタを左または右に回して、希望する角度にします。



設置方法

投射映像サイズと投射距離 (EH460)



日本語

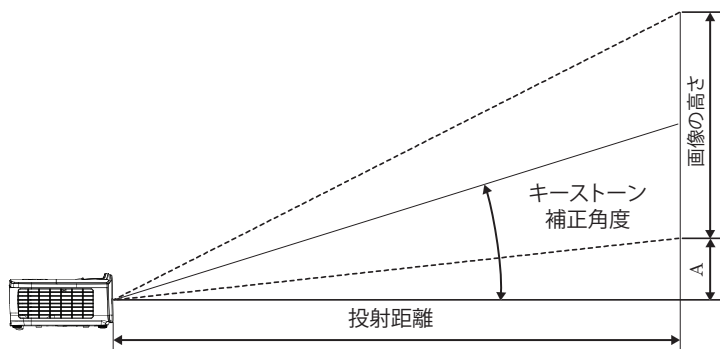
16:9 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅×高さ (16:9)				投射距離 (D)				オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	幅	テレ	幅	テレ	(m)	(フィート)
30	0.66	0.37	2.18	1.23	0.81	0.97	2.66	3.19	0.06	0.18
40	0.89	0.50	2.91	1.63	1.08	1.30	3.54	4.25	0.07	0.24
60	1.33	0.75	4.36	2.45	1.62	1.94	5.32	6.38	0.11	0.37
80	1.77	1.00	5.81	3.27	2.16	2.59	7.09	8.50	0.15	0.49
100	2.21	1.25	7.26	4.09	2.70	3.24	8.86	10.63	0.19	0.61
120	2.66	1.49	8.72	4.90	3.24	3.89	10.63	12.75	0.22	0.73
140	3.10	1.74	10.17	5.72	3.78	4.53	12.41	14.88	0.26	0.85
160	3.54	1.99	11.62	6.54	4.32	5.18	14.18	17.00	0.30	0.97
190	4.21	2.37	13.80	7.76	5.13	6.15	16.84	20.19	0.35	1.16
230	5.09	2.86	16.71	9.40	6.21	7.45	20.38	24.44	0.43	1.40
280	6.20	3.49	20.34	11.44	7.56	9.07	24.81	29.75	0.52	1.71
300	6.64	3.74	21.79	12.26	8.10	9.72	26.58	31.88	0.56	1.83

注意

300" (オーバードライブ装置) (アジアの場合)。

設置方法

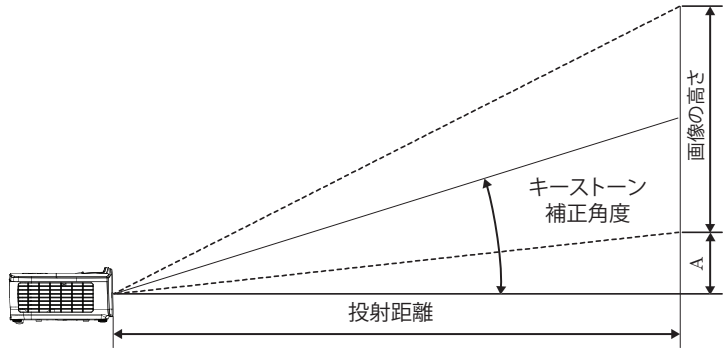
投射映像サイズと投射距離 (EH465)



16:9 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (16:9)				投射距離 (D)				オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)		(フィート)		(m)	(フィート)
	幅	高さ	幅	高さ	幅	テレ	幅	テレ		
30	0.66	0.37	2.18	1.23	0.92	1.39	3.03	4.55	0.06	0.18
40	0.89	0.50	2.91	1.63	1.23	1.85	4.04	6.07	0.07	0.24
60	1.33	0.75	4.36	2.45	1.85	2.78	6.06	9.11	0.11	0.37
80	1.77	1.00	5.81	3.27	2.46	3.70	8.08	12.14	0.15	0.49
100	2.21	1.25	7.26	4.09	3.08	4.63	10.10	15.18	0.19	0.61
120	2.66	1.49	8.72	4.90	3.69	5.55	12.11	18.22	0.22	0.73
140	3.10	1.74	10.17	5.72	4.31	6.48	14.13	21.25	0.26	0.85
160	3.54	1.99	11.62	6.54	4.92	7.40	16.15	24.29	0.30	0.97
190	4.21	2.37	13.80	7.76	5.85	8.79	19.18	28.84	0.35	1.16
230	5.09	2.86	16.71	9.40	7.08	10.64	23.22	34.91	0.43	1.40
280	6.20	3.49	20.34	11.44	8.62	12.96	28.27	42.50	0.52	1.71
300	6.64	3.74	21.79	12.26	9.23	13.88	30.29	45.54	0.56	1.83

設置方法

投射映像サイズと投射距離 (EH460ST)

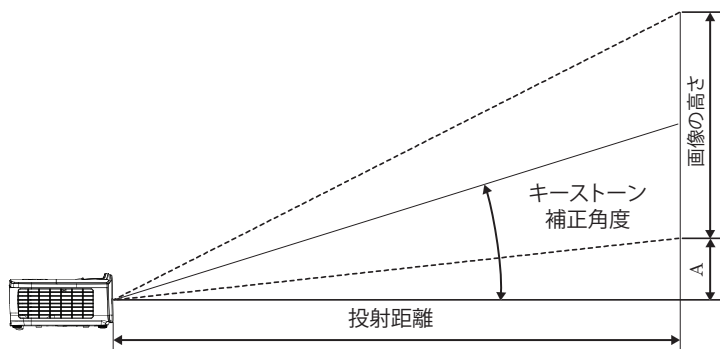


日本語

16:9 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (16:9)				投射距離 (D)		オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)	(フィート)	(m)	(フィート)
	幅	高さ	幅	高さ	ST	ST		
30	0.66	0.37	2.18	1.23	0.33	1.09	0.06	0.18
40	0.89	0.50	2.91	1.63	0.44	1.45	0.07	0.24
60	1.33	0.75	4.36	2.45	0.66	2.18	0.11	0.37
80	1.77	1.00	5.81	3.27	0.89	2.91	0.15	0.49
100	2.21	1.25	7.26	4.09	1.11	3.63	0.19	0.61
120	2.66	1.49	8.72	4.90	1.33	4.36	0.22	0.73
140	3.10	1.74	10.17	5.72	1.55	5.08	0.26	0.85
160	3.54	1.99	11.62	6.54	1.77	5.81	0.30	0.97
190	4.21	2.37	13.80	7.76	2.10	6.90	0.35	1.16
230	5.09	2.86	16.71	9.40	2.55	8.35	0.43	1.40
280	6.20	3.49	20.34	11.44	3.10	10.17	0.52	1.71
300	6.64	3.74	21.79	12.26	3.32	10.89	0.56	1.83

設置方法

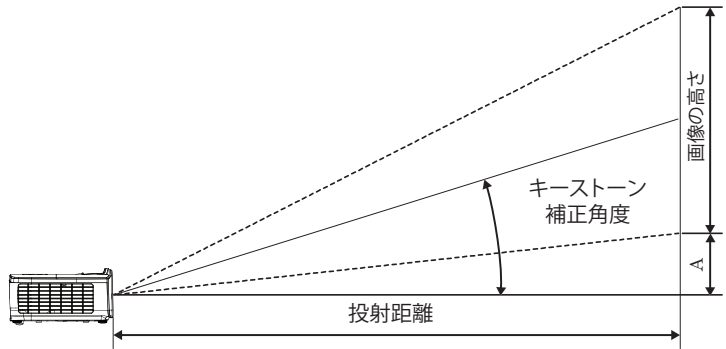
投射映像サイズと投射距離 (WU465)



16:10 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (16:10)				投射距離 (D)				オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)		(フィート)		(m)	(フィート)
	幅	高さ	幅	高さ	幅	テレ	幅	テレ		
30	0.65	0.40	2.12	1.32	0.90	1.35	2.95	4.43	0.03	0.11
40	0.86	0.54	2.83	1.77	1.20	1.80	3.93	5.91	0.05	0.15
60	1.29	0.81	4.24	2.65	1.80	2.70	5.89	8.86	0.07	0.22
80	1.72	1.08	5.65	3.53	2.40	3.60	7.86	11.82	0.09	0.30
100	2.15	1.35	7.07	4.42	2.99	4.50	9.82	14.77	0.11	0.37
120	2.58	1.62	8.48	5.30	3.59	5.40	11.79	17.72	0.14	0.45
140	3.02	1.88	9.89	6.18	4.19	6.30	13.75	20.68	0.16	0.52
160	3.45	2.15	11.31	7.07	4.79	7.20	15.72	23.63	0.18	0.60
190	4.09	2.56	13.43	8.39	5.69	8.55	18.66	28.06	0.22	0.71
230	4.95	3.10	16.25	10.16	6.89	10.35	22.59	33.97	0.26	0.86
280	6.03	3.77	19.79	12.37	8.38	12.60	27.50	41.35	0.32	1.04
300	6.46	4.04	21.20	13.25	8.98	13.51	29.47	44.31	0.34	1.12

設置方法

投射映像サイズと投射距離 (X460)

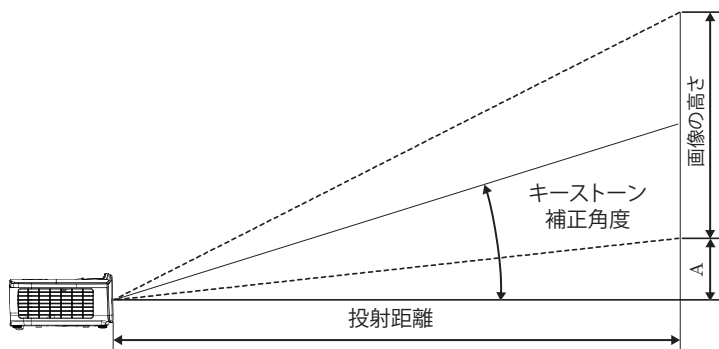


日本語

4:3 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (4:3)				投射距離 (D)				オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)		(フィート)		(m)	(フィート)
	幅	高さ	幅	高さ	幅	テレ	幅	テレ		
30	0.61	0.46	2.00	1.50	0.98	1.17	3.20	3.84	0.06	0.21
40	0.81	0.61	2.67	2.00	1.30	1.56	4.27	5.12	0.08	0.28
60	1.22	0.91	4.00	3.00	1.95	2.34	6.40	7.68	0.13	0.42
80	1.63	1.22	5.33	4.00	2.60	3.12	8.53	10.24	0.17	0.56
100	2.03	1.52	6.67	5.00	3.25	3.90	10.67	12.80	0.21	0.70
120	2.44	1.83	8.00	6.00	3.90	4.68	12.80	15.36	0.25	0.83
140	2.84	2.13	9.33	7.00	4.55	5.46	14.93	17.92	0.30	0.97
160	3.25	2.44	10.67	8.00	5.20	6.24	17.07	20.48	0.34	1.11
190	3.86	2.90	12.67	9.50	6.18	7.41	20.27	24.32	0.40	1.32
230	4.67	3.51	15.33	11.50	7.48	8.97	24.53	29.44	0.49	1.60
280	5.69	4.27	18.67	14.00	9.10	10.92	29.87	35.84	0.59	1.95
300	6.10	4.57	20.00	15.00	9.75	11.70	32.00	38.40	0.64	2.09

設置方法

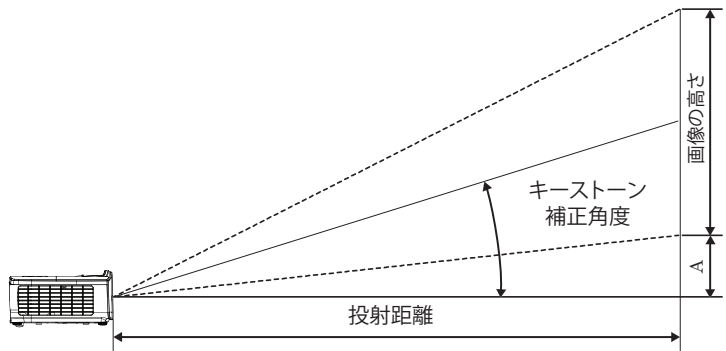
投射映像サイズと投射距離 (W460)



16:10 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (16:10)				投射距離 (D)				オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)		(フィート)		(m)	(フィート)
	幅	高さ	幅	高さ	幅	テレ	幅	テレ		
30	0.65	0.40	2.12	1.32	0.83	0.99	2.71	3.26	0.05	0.15
40	0.86	0.54	2.83	1.77	1.10	1.32	3.62	4.34	0.06	0.20
60	1.29	0.81	4.24	2.65	1.65	1.99	5.43	6.51	0.09	0.30
80	1.72	1.08	5.65	3.53	2.21	2.65	7.24	8.68	0.12	0.40
100	2.15	1.35	7.07	4.42	2.76	3.31	9.05	10.85	0.15	0.50
120	2.58	1.62	8.48	5.30	3.31	3.97	10.85	13.03	0.18	0.60
140	3.02	1.88	9.89	6.18	3.86	4.63	12.66	15.20	0.21	0.70
160	3.45	2.15	11.31	7.07	4.41	5.29	14.47	17.37	0.24	0.80
190	4.09	2.56	13.43	8.39	5.24	6.29	17.19	20.62	0.29	0.95
230	4.95	3.10	16.25	10.16	6.34	7.61	20.80	24.97	0.35	1.15
280	6.03	3.77	19.79	12.37	7.72	9.26	25.33	30.39	0.43	1.40
300	6.46	4.04	21.20	13.25	8.27	9.93	27.14	32.56	0.46	1.50

設置方法

投射映像サイズと投射距離 (W460ST)

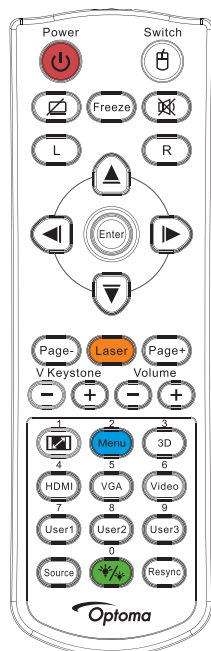


日本語

16:10 スクリーンの対角 (インチ)	スクリーンサイズ 幅 X 高さ (16:10)				投射距離 (D)		オフセット (A)	
	(m)		(フィート)		(m)	(フィート)		
	幅	高さ	幅	高さ	ST	ST	(m)	(フィート)
30	0.65	0.40	2.12	1.32	0.34	1.11	0.05	0.15
40	0.86	0.54	2.83	1.77	0.45	1.48	0.06	0.20
60	1.29	0.81	4.24	2.65	0.68	2.23	0.09	0.30
80	1.72	1.08	5.65	3.53	0.90	2.97	0.12	0.40
100	2.15	1.35	7.07	4.42	1.13	3.71	0.15	0.50
120	2.58	1.62	8.48	5.30	1.36	4.45	0.18	0.60
140	3.02	1.88	9.89	6.18	1.58	5.19	0.21	0.70
160	3.45	2.15	11.31	7.07	1.81	5.94	0.24	0.80
190	4.09	2.56	13.43	8.39	2.15	7.05	0.29	0.95
230	4.95	3.10	16.25	10.16	2.60	8.53	0.35	1.15
280	6.03	3.77	19.79	12.37	3.17	10.39	0.43	1.40
300	6.46	4.04	21.20	13.25	3.39	11.13	0.46	1.50

ユーザーコントロール

リモコン



リモコンのボタン

電源オン/オフ	15ページの「プロジェクトの電源をオフにするには」のセクションをご参照ください。 14ページの「プロジェクトの電源をオンにするには」のセクションをご参照ください。
スイッチ	USBを通してプロジェクトにPCを接続するとき、「マウススイッチ」を押してマウスモードをアクティブ/非アクティブにし、リモコンを使用してPCを制御します。
画面非表示 & 消音	
フリーズ	フリーズ
消音	
L	USB マウス左クリック
R	USB マウス右クリック
4 方向選択キー	<ol style="list-style-type: none"> ▲▼◀▶を使って項目を選択するか、選択の調整を行います。 マウスモードで、方向キーのエミュレーションとして▲▼◀▶を使用します。
Enter (エンター)	<ol style="list-style-type: none"> 項目選択を確認します。 マウスモードで、エミュレーションキーボードの入力キーとして。
ページ -	OSD がオフの時に USB 経由で USB キーボードをエミュレーションするには Page Down キーを使用します
レーザー	画面上のポインタを操作するにはレーザーを押します。
ページ +	OSD がオフの時に USB 経由で USB キーボードをエミュレーションするには Page Up キーを使用します
垂直キーストン +/-	プロジェクターのチルト調整 (WXGA/1080Pでは±40度、1080pの短い投影距離では±20度) が原因の画像のゆがみを調整します。
音量 +/-	「音量 +/-」を押して音量を調整します。

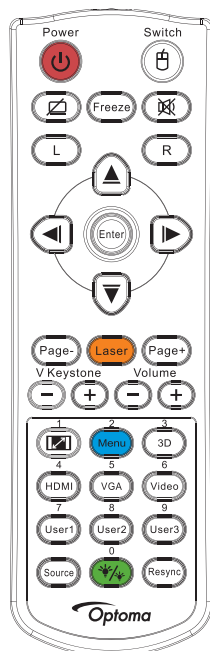
注意

各国でのアプリケーションが異なるため、一部地域では異なる付属品がある場合があります。

注意

汎用リモートであるため、機能はモデルに依存します。

ユーザーコントロール



リモコンのボタン

1	30ページの 「アスペクト比」を参照してください。
MENU (メニュー)/2	[Menu (メニュー)] を押してオンスクリーン (OSD) メニューを起動します。OSD を終了するには、[Menu (メニュー)] をもう一度押します。
3D/3	3Dを押して3Dメニューのオン/オフを切り替えます。
HDMI/4	[HDMI] を押して HDMI ソースを選択します。
VGA/5	[VGA] を押して、VGA- IN コネクタからのソースを選択します。
ビデオ/6	[ビデオ] を押してコンポジットビデオソースを選択します。
ユーザー-1/7	48ページの「ユーザー-1/ユーザー-2/ユーザー-3」を参照してください。
ユーザー-2/8	48ページの「ユーザー-1/ユーザー-2/ユーザー-3」を参照してください。
ユーザー-3/9	48ページの「ユーザー-1/ユーザー-2/ユーザー-3」を参照してください。
10	輝度モードメニュー オン/オフ
ソース	[ソース]を押してソースを検索します。
再同期	プロジェクターが自動的に入力ソースと同期します。

注意

各国でのアプリケーションが異なるため、一部地域では異なる付属品がある場合があります。

注意

汎用リモートであるため、機能はモデルに依存します。

注意

リモコン番号はパスワード使用時に使用します。

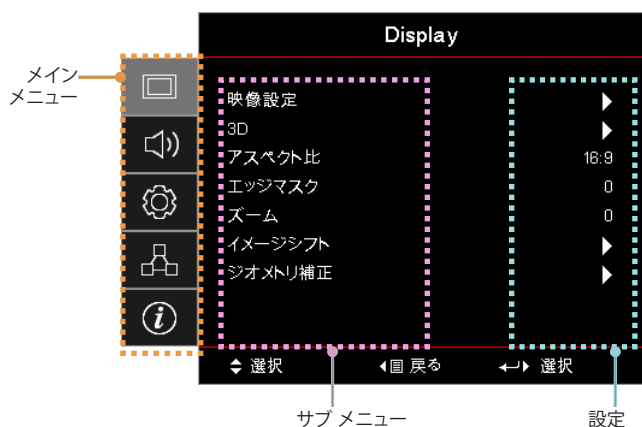
ユーザーコントロール

オンスクリーンメニュー

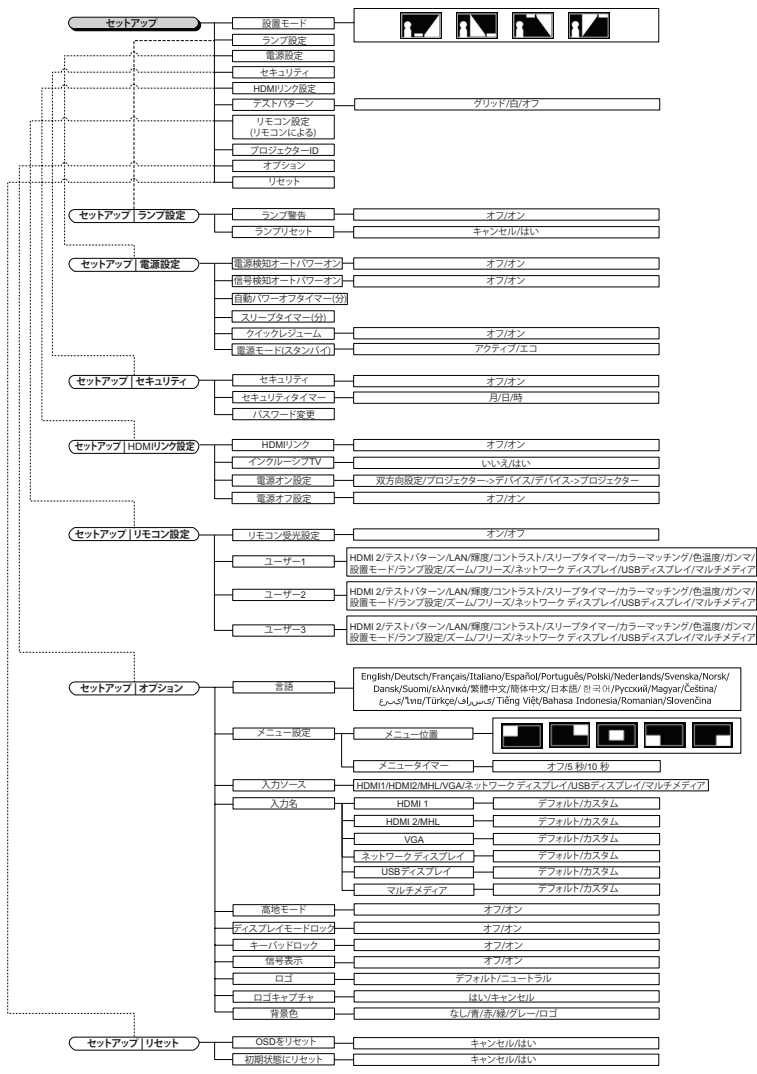
本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。

操作方法

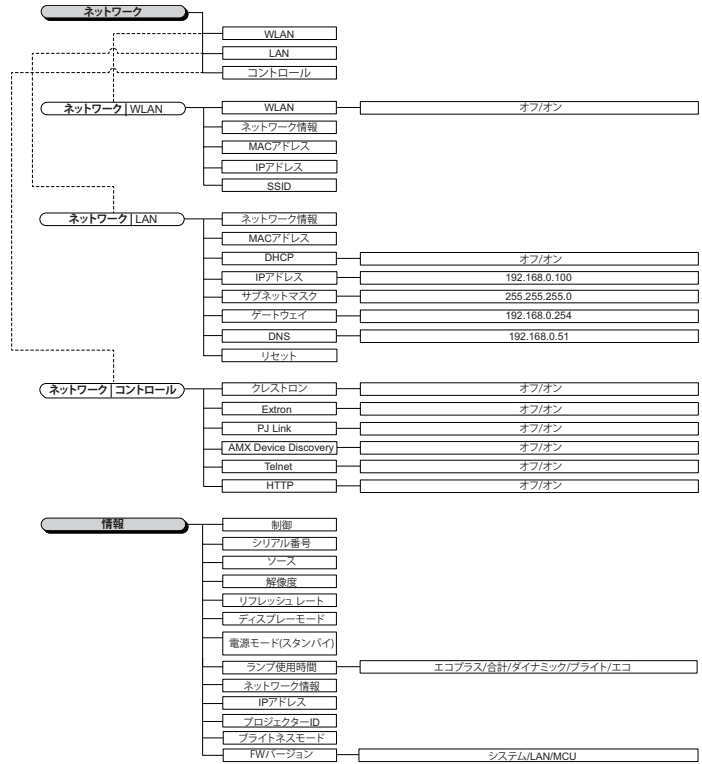
1. OSD メニューを開くには、リモコンまたはコントロールパネルの **Menu (Menu)** ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、**▲▼**キーを使用してメインメニュー内の項目を選べます。特定のページにてメニュー項目を選択する際 **▶**または **Enter (Enter)** ボタンを押してサブメニューに入れます。
3. **▲▼**キーを用いて所望の項目を選択し、**▶**または **Enter (Enter)** ボタンを用いて更なる詳細設定を表示できます。**◀▶**キーを用いて設定を変更できます。
4. サブメニューにて、次に調整する項目を選んで上述の通りに調整します。
5. **▶**または **Enter (Enter)** ボタンを押して確定します。
6. 終了するには、もう一度 **Menu (Menu)** ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



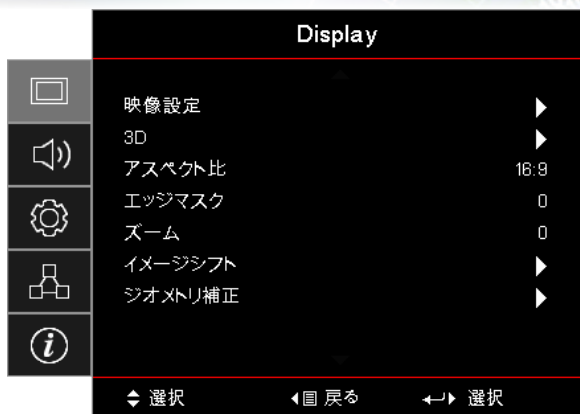
ユーザーコントロール



ユーザーコントロール



ユーザーコントロール



Display

映像設定

映像設定メニューに入ります。詳細は32ページをご参照ください。

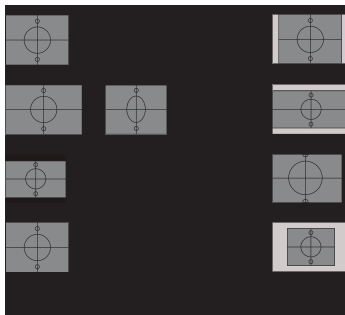
3D

3Dメニューに入ります。詳細は34ページをご参照ください。

アスペクト比

この機能を使用して所望のアスペクト比を選択してください。

- ▶ 4:3: このフォーマットは、ワイドスクリーンTV用に拡張されていない4x3の入力信号に使用します。
- ▶ 16:9: このフォーマットは、ワイドスクリーンTV用に拡張されたHDTVやDVDなどの、16x9の入力信号に使用します。
- ▶ LBX: このフォーマットは非16x9、レターボックスソース、そして外部16x9レンズを使用してフル解像度を用いる2.35:1縦横比を表示するユーザー用です。
- ▶ Native (ネイティブ): 入力信号の解像度をそのまま使用します。スケール調整は行われません。
- ▶ 自動: 適切なフォーマットを自動的に選択します。



ユーザーコントロール

エッジマスク

エッジマスク機能はビデオ映像内のノイズを除去します。エッジマスクはビデオ入力信号の縁においてビデオエンコードノイズを除去し、画質を改善します。

ズーム

- ▶ ◀を押して映像のサイズを縮小します。
- ▶ ▶を押して、画面に投影された映像を拡大します。

イメージシフト

映像の投影位置を水平方向または垂直方向へ移動させます。

- ▶ ◀▶を押して、画面に投影された映像を水平方向に移動させます。
- ▶ ▲▼を押して、画面に投影された映像を垂直方向に移動させます。

ジオメトリ補正

幾何補正メニューに入ります。詳細は35ページをご参照ください。

ユーザーコントロール



ディスプレイ/ 映像設定

ディスプレイモード

様々な映像の種類に合わせて最適化された、多くの工場設定が用意されています。

- ▶ プレゼンテーション: PC入力の色合いと輝度をうまく表現します。
- ▶ 高輝度: PC入力の輝度を最大限に高めます。
- ▶ 映画: ホームシアター用です。
- ▶ sRGB: 色合いを標準化された方法で正確に表現します。
- ▶ 黒板: このモードを選択すると、黒板(緑色)へ表示する際に最適な色合いが得られます。
- ▶ DICOM SIM: このディスプレイモードは、DICOM「医用デジタル画像と通信」(DICOM)で使用される機器のグレースケール/γパフォーマンスをシミュレーションします。

重要: このモードは教育/トレーニング目的でのみ設置されており、絶対に医療診断には使用しないでください。

- ▶ ユーザー: ユーザー個別の設定です。
- ▶ 3D: 3D観賞用の、ユーザー調整可能な設定です。

壁紙色

この機能を用いて、壁面の色に合わせて最適化されたスクリーン映像を得られます。

輝度

映像の輝度を調整します。

- ▶ ◀を押すと映像が暗くなります。
- ▶ ▶を押すと映像が明るくなります。

ユーザーコントロール

コントラスト

コントラストは、画面で最も明るい箇所と最も暗い箇所の対照を調整します。

- ▶ ◀を押すとコントラストが減少します。
- ▶ ▶を押すとコントラストが増加します。

シャープネス

映像の鮮明度を調整します。

- ▶ ◀を押すと鮮明度が減少します。
- ▶ ▶を押すと鮮明度が増加します。

色

ビデオ映像の色を白黒からフルカラーの範囲で調整します。

- ▶ ◀を押すと映像内の色の量が減少します。
- ▶ ▶を押すと映像内の色の量が増加します。

色あい

赤色と緑色のバランスを調整します。

- ▶ ◀を押すと映像内の緑色が増加します。
- ▶ ▶を押すと映像内の赤色が増加します。

ガンマ

映画、ビデオ、グラフィック、標準(2.2)、1.8、2.0、2.4からガンマ量を選択します。

カラー設定

映像設定メニューに入ります。詳細は36ページをご参照ください。

信号

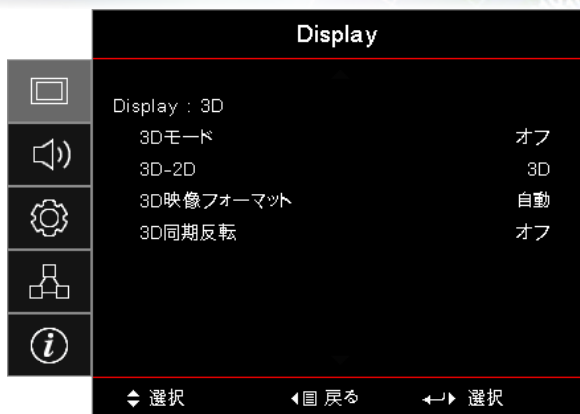
信号メニューに入ります。プロジェクターの信号機能を設定します。この機能は、入力信号がVGAに対応する場合に利用できます。詳細は37ページをご参照ください。

輝度モード

ランプを使用したプロジェクターの輝度モード設定を調整します。

- ▶ 高輝度: [明るい]を選択すると明るさが増します。
- ▶ 省電力: [エコ]を選択するとプロジェクターランプの光量を減らして電源消費量を少なくし、寿命を延長することができます。
- ▶ ダイナミック: ランプ電力はコンテンツの輝度に合わせて調整され、30%~100%の間でランプの消費電力がダイナミックに変動します。ランプ寿命が延長されます。
- ▶ 省電力+: コンテンツの輝度レベルが自動的に検出され、表示が行われない場合にランプ電力が大幅に抑制されます(最大70%)。

ユーザーコントロール



Display / 3D

3Dモード

- ▶ DLPリンク: DLPリンク3Dメガネに最適化された設定です。
- ▶ IR: IRベースの3D映像に最適化された設定です。
- ▶ オフ: 「オフ」を選択して3Dモードをオフにします。

3D-2D

- ▶ ◀▶ を押すと、プロジェクターは3Dコンテンツを2D (左)または2D(右)に表示し、3Dメガネがなくとも3Dコンテンツを楽しめます。この設定は、パッシブ3Dインストールを用いるデュアルプロジェクター設定にも使用できます。



3D設定は調整後に保存されます。

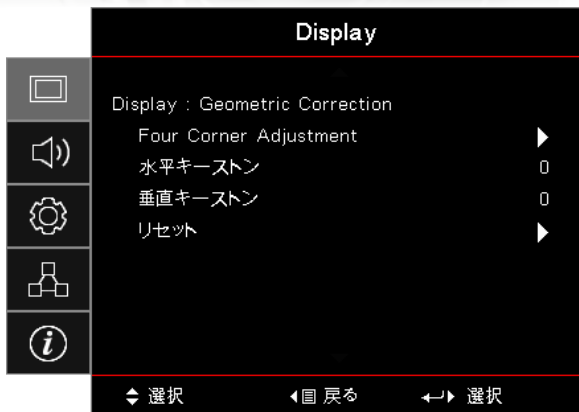
3D映像フォーマット

- ▶ 自動: 3D認識信号が検出されると、3Dフォーマットが自動的に選択されます。(HDMI 1.4 3D入力信号のみ)
- ▶ SBS: 3D信号を隣り合わせの形式で表示します。
- ▶ 上下: 3D信号を上下形式で表示します。
- ▶ フレームシーケンシャル: 3D信号をフレームシーケンシャル(面順次)形式で表示します。

3D同期反転

- ▶ ◀▶ を押すと、3D同期反転機能が有効または無効になり、映像を反転できます。

ユーザーコントロール



Display / Geometric Correction

Four Corners Adjustment

「はい」を選択すると、幾何補正が行われます。

▲▼◀▶キーを使用して四隅を調整します。(Enter) (入力) ボタンを押し、▲▼◀▶を使用して隅を調整します。

水平キーストーン

「はい」を選択すると、幾何補正が行われます。

◀▶ を押して、プロジェクターがスクリーンに対して傾斜して設定されている場合の、水平方向の歪みを補正します。

垂直キーストーン

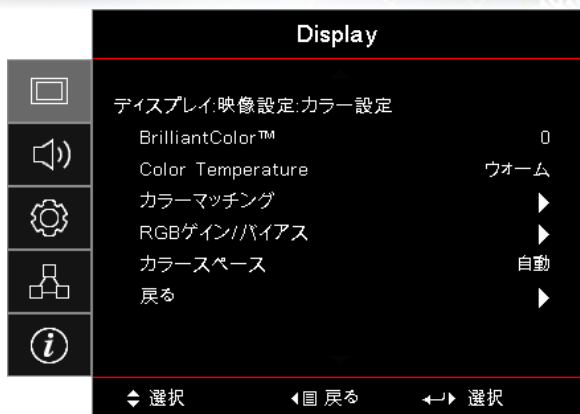
「はい」を選択すると、幾何補正が行われます。

◀▶ を押して、プロジェクターがスクリーンに対して傾斜して設定されている場合の、垂直方向の歪みを補正します。

リセット

全ての幾何補正值を工場出荷時の設定に戻します。

ユーザーコントロール



ディスプレイ/ 映像設定/ カラー設定

BrilliantColor™

この調整可能な項目は、新型のカラー処理アルゴリズムとシステムレベルの強化機能を使用して、より原色に近い、より豊かな画面の色を実現しつつ、輝度をより高めることができます。調整範囲は1～10です。映像をより強化する場合は、最大値へ近づけてください。よりスムーズで自然な映像を目指す場合は、最小値へ近づけてください。

Color Temperature

色温度を調整します。色温度を下げると、画面は冷え冷えとします。色温度を上げると、画面は温かみを持ちます。

カラーマッチング

カラーマッチングメニューに入ります。詳細は38ページをご参照ください。

RGBゲイン/バイアス

- ▶ RGBゲイン/バイアス: 映像の輝度(ゲイン)とコントラスト(バイアス)を調整できます。
- ▶ リセット: RGBゲイン/バイアスを工場出荷時の設定に戻します。

カラースペース

AUTO、RGB、YUVから適切なカラーマトリクスを選択します。

- ▶ HDMIのみ: 自動、RGB (0-255)、RGB (16-235)、YUVからカラーマトリクスを選択します。

ユーザーコントロール

ディスプレイ / 映像設定 / 信号



自動

自動をオンまたはオフにして、位相と周波数機能をロックまたはロック解除できます。

- ▶ 無効: 自動ロックをオフにします。
- ▶ 有効: 自動ロックをオンにします。

周波数

ディスプレイのデータ周波数を、コンピューターのグラフィックスカードの周波数へ一致させます。垂直方向にフリッカバーが出現する場合、この機能を用いて調整できます。

位相

位相はディスプレイの信号タイミングをグラフィックスカードと同期させます。映像が不安定だったりちらつく場合、この機能を用いて調整できます。

水平位置

- ▶ ◀を押すと映像が左に移動します。
- ▶ ▶を押すと映像が右に移動します。

垂直位置

- ▶ ◀を押すと映像が下に移動します。
- ▶ ▶を押すと映像が上に移動します。

ユーザーコントロール



ディスプレイ/ 映像設定/ カラーマッチング

色(白色を除く)

▲▼を押して色を選択し、**Enter** (入力) ボタンを押して色調、彩度、ゲインを設定します。

▲▼を押して色調、彩度、ゲインを選択し、◀▶を押して設定します。

白色

▲▼を押して白色を選択し、**Enter** (入力) ボタンを押します。

▲▼を押して赤、緑、青を選択し、◀▶を押して設定を調整します。

リセット

全てのカラー設定値を工場出荷時の設定に戻します。

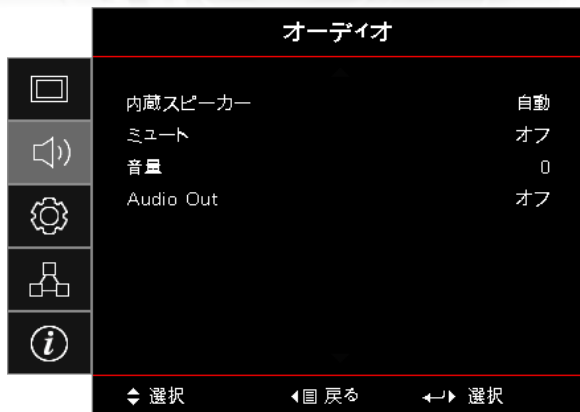
終了

カラーマッチングメニューを終了します。



- 各カラーHSGを通じて、緑、青、青緑、黄、赤紫を個別に調整できます。
- 白は、赤、緑、青色をそれぞれ調整して、設定できます。

ユーザーコントロール



オーディオ

内蔵スピーカー

- ▶ 自動: 自動的に内蔵スピーカーを調整します。
- ▶ オフ: 内蔵スピーカーをオフにします。
- ▶ オン: 内蔵スピーカーをオンにします。

ミュート

オーディオをオンまたはオフに切り替えます。

- ▶ オフ: スピーカーのボリュームとオーディオ出力はオンにされます。
- ▶ オン: スピーカーのボリュームとオーディオ出力はオフにされます。

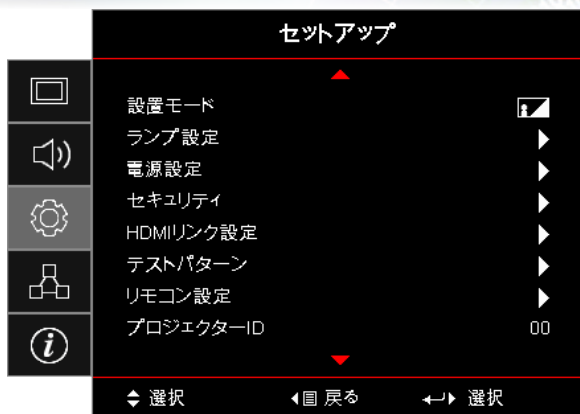
音量

- ◀を押すとボリュームが下がります。
- ▶を押すとボリュームが上がります。

Audio Out

- ◀▶を押してオーディオ出力を選択します。





ユーザーコントロール



セットアップ

設置モード

投影方法を選びます。

- ▶  デスクトップ前方
工場出荷時の設定です。
- ▶  デスクトップ後方
この機能を選択すると、プロジェクターは映像を左右に反転し、透明スクリーンの裏側から映像を投影できるようになります。
- ▶  天井取付け
この機能を選択すると、プロジェクターは天井取付け用に映像を上下に反転します。
- ▶  天井取付け＋左右反転
この機能を選択すると、プロジェクターは天井取付け用に映像を上下に反転させ、同時に左右に反転させます。天井取付けの状態、透明スクリーンの裏側から映像を投影できます。

ランプ設定

ランプ設定メニューに入ります。詳細は42ページをご参照ください。

電源設定

電源設定メニューに入ります。詳細は43ページをご参照ください。

セキュリティ

セキュリティメニューに入ります。詳細は45ページをご参照ください。

HDMIリンク設定

HDMIリンク設定メニューに入ります。詳細は47ページをご参照ください。

ユーザーコントロール

テストパターン

テストパターンを表示します。グリッド、ホワイト、空白が選択できます。

リモート設定

リモート設定メニューに入ります。詳細は48ページをご参照ください。

プロジェクターID

00～99の間で、2桁のプロジェクターIDを選択します。

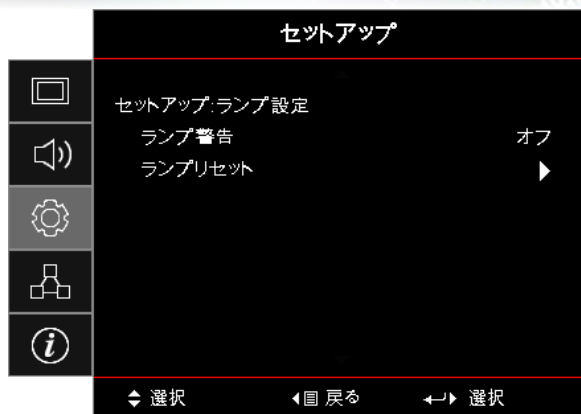
オプション

オプションメニューに入ります。詳細は49ページをご参照ください。

リセット

全てのオプションを工場出荷時の設定に戻します。

ユーザーコントロール



セットアップ/ ランプ設定

ランプ警告

ランプ寿命の通知を有効または無効にします。

- ▶ オン: ランプの残存寿命が30時間未満になると、警告メッセージが表示されます。
- ▶ オフ: 警告メッセージは表示されません。

ランプリセット

ランプを交換した後、ランプのカウンターをリセットして、新たなランプの寿命が正しく反映されるようにします。

1. ランプのリセットを選択します。
確認画面が出現します。
2. はいを選択してランプのカウンターをゼロに戻します。

ユーザーコントロール

セットアップ / 電源設定

セットアップ	
セットアップ:電源設定	
電源検知オートパワーオン	オフ
信号検知オートパワーオン	オフ
自動パワーオフタイマー(分)	0
スリープタイマー(分)	0
クイックレジューム	オフ
電源モード(スタンバイ)	アクティブ

◀ 選択 ◀ 戻る ▶ 選択

電源検知オートパワーオン

電源の直接オン機能を有効または無効にします。

- ▶ オン: プロジェクターはAC電源が接続されると自動的にオンになります。
- ▶ オフ: プロジェクターは通常通り電源オンする必要があります。

信号検知オートパワーオン

電源の信号オン機能を有効または無効にします。

- ▶ オン: プロジェクターは有効な信号が検出されると自動的にオンになります。
- ▶ オフ: プロジェクターは有効な信号を検出してもオンになりません。



注意

1. スタンバイモードが有効な場合にのみ、機能します。
2. 入力信号をオンにしたまま(最後の画像が画面に表示されたまま) プロジェクターをオフにしても、再起動しません。ただし、以下の場合は例外です。
 - a. 最後の画像信号をオフにして、新たな信号を再入力した場合。
 - b. プロジェクターの電源をコンセントから抜いて、再度接続した場合。
3. 信号電源オン機能は、「入力信号ロック」設定を無視します。

自動パワーオフタイマー(分)

自動電源オフ機能の間隔を設定します。プロジェクターは、入力信号が0分間存在しない場合はデフォルトで電源をオフにします。警告メッセージが電源オフの前、60秒間表示されます。

ユーザーコントロール

スリープタイマー(分)

注意

プロジェクターの電源が100%オフになるためには、ユーザーは100秒間待つ必要があります。

スリープタイマーの間隔を設定します。指定時間動作が行われない場合、プロジェクターの電源はオフになります(信号の有無に関わらず)。警告メッセージが電源オフの前、60秒間表示されます。

クイックレジューム

クイックレジュームがオンの場合、プロジェクターがオフにされて100秒以内に再度オンになった場合、プロジェクターは素早く動作を再開します。

注意

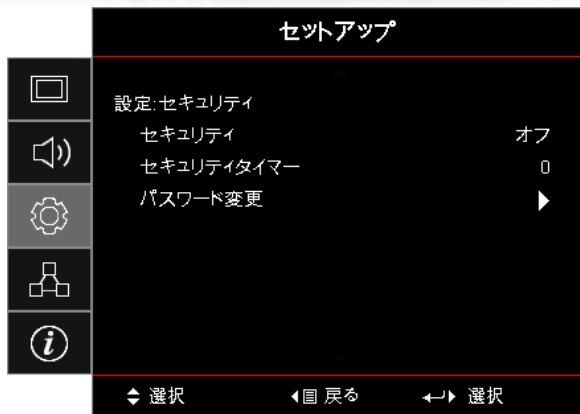
電源モード(スタンバイ)が省電力に設定される場合、VGAとオーディオ信号はスルーされ、RJ45は無効になります。RS232制御は、一部を除いて使用できなくなります。

電源モード(スタンバイ)

- ▶ 省電力: 「省電力」を選択すると、消費電力を < 0.5Wへ抑えられます。
- ▶ アクティブ: 「アクティブ」を選択すると、通常のスタンバイへ戻り、VGA出力ポートは有効になります。

アクティブモードにおいて通常の電源オン操作を行う際、多少の信号切替処理が行われます。それに従い、デバイスが再び使用できるようになる前に、電源LEDインジケータの色がオレンジから赤へ数秒間変わります。

ユーザーコントロール



設定 / セキュリティ



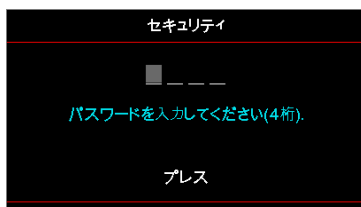
デフォルトパスワード:
1, 2, 3, 4.

セキュリティ

セキュリティパスワードを有効または無効にします。

- ▶ オン: プロジェクターの電源をオンにし、セキュリティメニューにアクセスするために、現行のパスワードが必要となります。
- ▶ オフ: システムの電源を入れた後は、パスワードは不要です。

セキュリティが有効になると、起動時と、セキュリティメニューへのアクセス時に、以下の画面が表示されます。



セキュリティタイマー

セキュリティタイマーのサブメニューに入ります。

パスワードを入力せずにプロジェクターを使用できる月数、日数、時間数を入力します。終了してセットアップメニューへ戻ると、セキュリティタイマーのカウントダウンが開始されます。

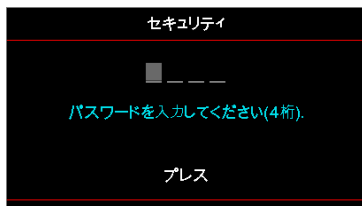
一旦有効になると、プロジェクターは指定された日時が経過した後、電源をオンにする場合とセキュリティメニューへアクセスする場合に、パスワードを要求します。

ユーザーコントロール

プロジェクターが使用中にてセキュリティタイマーが発動すると、以下の画面が60秒間表示され、パスワードが要求されます。

注意

誤ったパスワードが3回入力されると、デバイスは10秒後にシャットダウンします。



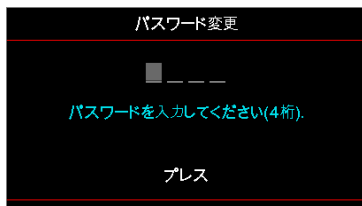
パスワード変更

このサブメニューを利用して、プロジェクターのセキュリティ用パスワードを変更できます。

1. セキュリティサブメニューからパスワード変更を選択します。パスワード変更の確認用ダイヤログボックスが出現します。
2. はいを選択します。
3. デフォルトのパスワード、<1> <2> <3> <4>を入力します。
第二パスワード画面が出現します。

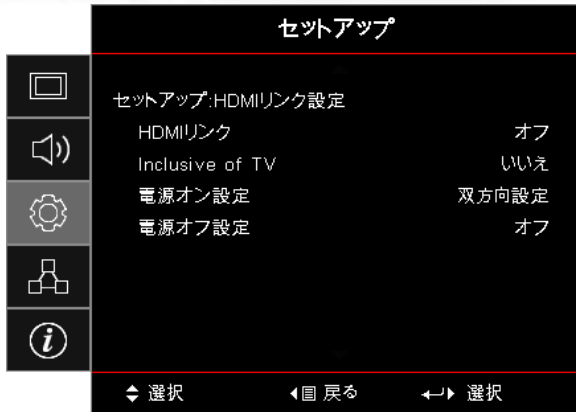
注意

入力されたパスワードが一致しない場合、パスワード画面が再度表示されます。



4. 新パスワードを確認用に2回入力します。

ユーザーコントロール



セットアップ/ HDMIリンク設定

注意

HDMI CED準拠デバイスを、HDMIケーブルを用いてプロジェクターに接続する場合、プロジェクターのOSDにて、HDMIリンク制御機能を通じ、電源オン/オフステータスを同期させて制御できます。これはHDMIリンク機能の通常設定にて、1台または複数台のデバイスをまとめて電源オンまたはオフにします。DVDプレーヤーを、アンプやホームシアターシステムを通じてプロジェクターへ接続できます。

HDMIリンク

HDMIリンク機能を有効または無効にします。TVの包含、パワーオンリンク、パワーオフリンクは、この設定がOn (オン) の場合にのみ利用可能となります。

Inclusive of TV

TVとプロジェクターを同時に電源オフしたい場合は、Yes (はい) に設定します。両方のデバイスを同時にオフにする場合は、No (いいえ) に設定します。

電源オン設定

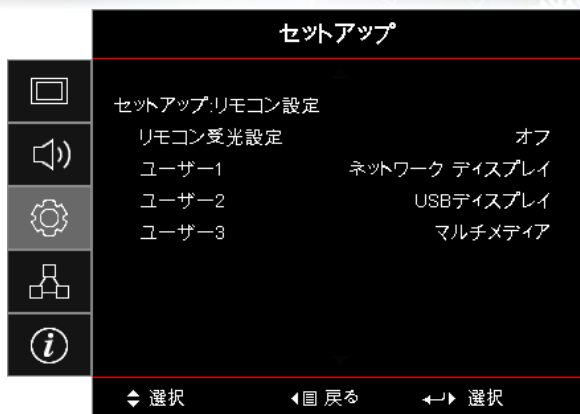
必要に応じてCEC電源をオンにします。

- ▶ 双方向設定: プロジェクターとCECデバイスは同時に電源オンされます。
- ▶ プロジェクター>デバイス: プロジェクターの電源が入った後、CECデバイスはオンになります。
- ▶ デバイス>プロジェクター: CECデバイスの電源が入った後、プロジェクターはオンになります。

電源オフ設定

設定が「オン」の場合、HDMIリンクとプロジェクターは両方、同時に自動的に電源をオフにされます。設定が「オフ」の場合、HDMIリンクとプロジェクターは両方、同時に自動的に電源をオフにされることはありません。

ユーザーコントロール



セットアップ/ リモコン設定

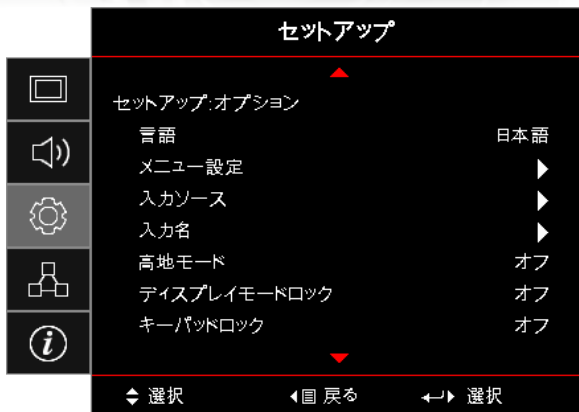
リモコン受光設定

プロジェクターのIR機能を有効または無効にします。

ユーザー1/ユーザー2/ユーザー3

ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3キーをLAN、輝度、コントラスト、スリープタイマー、カラーマッチング、色温度、ガンマ、投影、ランプ設定、ズーム、テストパターン、フリーズ、ネットワークディスプレイ、USBディスプレイ、マルチメディア、HDMI2機能のホットキーに割り当てられます。

ユーザーコントロール



セットアップ/ オプション

言語

言語メニューに入ります。マルチ言語OSDメニューを選択します。

メニュー設定

画面のメニュー位置を設定し、メニューのタイマーを設定します。

入力ソース

入力信号サブメニューに入ります。起動時にスキャンする入力信号を選択します。

入力名

入力信号の名前を変え、分かりやすくします。HDMI1、HDMI2/MHL、VGA、ネットワークディスプレイ、USBディスプレイ、マルチメディアが利用可能です。

高地モード

環境に合わせてファン速度を調整します。

- ▶ On (オン): 高温、高湿、高地においてファン速度を増加させます。
- ▶ Off (オフ): 通常条件用に、ファン速度を通常に保ちます。


ディスプレイモードロック

「オン」または「オフ」を選択し、ディスプレイモードの設定を調整します。

ユーザーコントロール



注意

キーボードで  (入力) ボタンを10秒間押し続けると、キーボードをロック解除します

キーボードロック

プロジェクター上端のボタンをロックします。

- ▶ オン: キーボードロックを確認する警告メッセージが出現します。
- ▶ オフ: キーボード機能は通常通りに使用できます。

情報を非表示

投影画面に通知メッセージを表示しないようにします。

- ▶ オン: 動作中は画面上にステータスメッセージが表示されません。
- ▶ オフ: ステータスメッセージは動作中に通常通り画面に表示されます。

ロゴ

起動中に表示する画面を選択します。

- ▶ デフォルト: デフォルトの起動画面が表示されます。
- ▶ ニュートラル: 背景色が表示されます。

ロゴのキャプチャ

表示画面を取込、起動画面として使用します。

1. プロジェクターに所望の画面を表示できます。
2. 詳細メニューからロゴのキャプチャを選択します。
確認画面が出現します。
3. はいを選択します。画面の取込中のメッセージが出現します。
終了すると、画面のキャプチャ成功が表示されます。
取り込まれた画面はロゴメニューにてユーザーとして保存されません。

背景色

入力信号が検出されない場合に、所望の背景色を投影画像の背景色に選べます。

リセット

- ▶ OSDリセット: OSDメニュー設定を工場出荷時の設定に戻します。
- ▶ デフォルトへリセット: セットアップメニュー設定を工場出荷時の設定に戻します。



注意

一度に一つの起動画面のみ保存できます。その後の取込は、1920 x 1200のみにて以前のファイルを上書きします (付録のタイミング表をご参照ください)

ユーザーコントロール

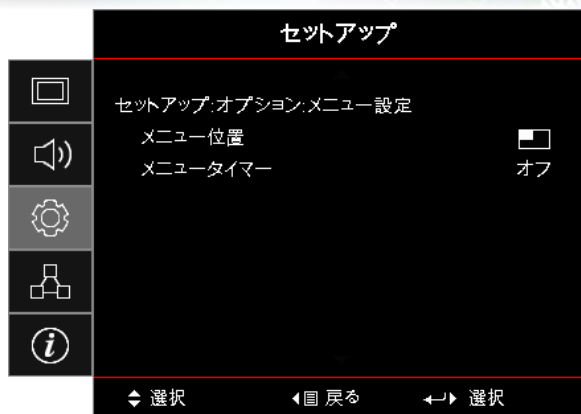


セットアップ/ オプション/言語

言語

マルチ言語OSDメニューを選択します。サブメニューにて^{Enter}(入力)ボタンを押し、上(▲)または下(▼)キーを用いて、所望の言語を選択します。

ユーザーコントロール



セットアップ/ オプション/ メニュー設定

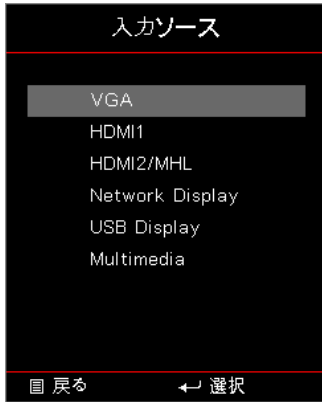
メニュー位置

表示画面上のメニュー位置を選択します。

メニュータイマー

OSDメニューが画面上に表示される時間を設定します。

ユーザーコントロール

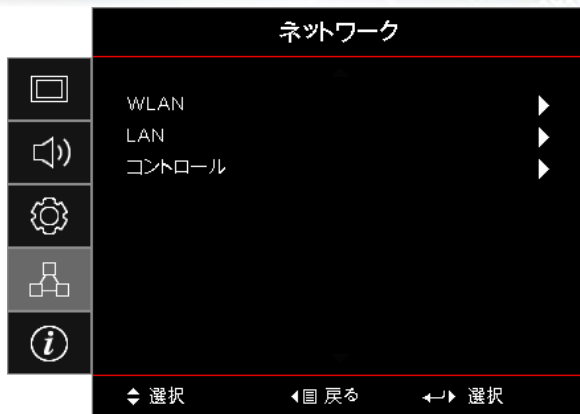


セットアップ/ オプション/ 入力ソース

入力ソース

このオプションを使用して入力信号を選択します。▲▼を押して入力信号を選択します。Enter (入力) ボタンを押して選択を確定します。

ユーザーコントロール



ネットワーク

WLAN

- ▶ WLAN: オフ/オン
- ▶ Network Status (ネットワークステータス): 読取のみです。
- ▶ MAC Address (MACアドレス): 読取のみです。
- ▶ IP Address (IPアドレス): 読取のみです。
- ▶ SSID: 読取のみです。

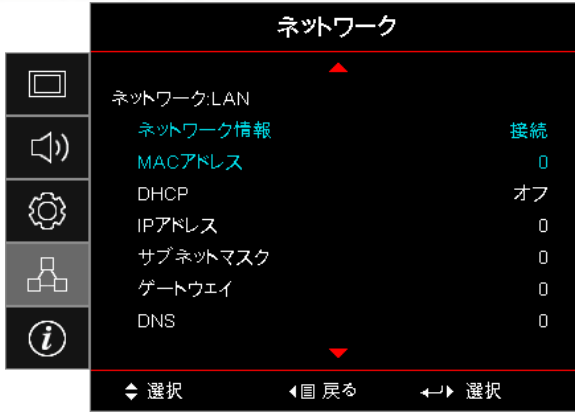
LAN

LANメニューに入ります。詳細は55ページをご参照ください。

コントロール

制御メニューに入ります。詳細は56ページをご参照ください。

ユーザーコントロール



ネットワーク/LAN

注意

ネットワークサブメニューはネットワークケーブルが接続されている場合にのみアクセスできます。

接続が無事行われていれば、OSD画面は以下のダイアログボックスを表示します。

- ▶ ネットワーク状態: ネットワーク状態を表示します。
- ▶ MACアドレス: 読取のみです。
- ▶ DHCP:
 - オン: DHCP サーバーから自動的に IP アドレスをプロジェクターに割り当てます。
 - オフ: IPアドレスを手動で割り当てます。
- ▶ IPアドレス: IPアドレスを選択します。
- ▶ サブネットマスク: サブネットマスク番号を選択します。
- ▶ ゲートウェイ: プロジェクターに接続しているネットワークのデフォルトゲートウェイを選びます。
- ▶ DNS: DNS番号を選択します。
- ▶ 適用: (Enter) (入力) ボタンを押して選択を確定します。

ユーザーコントロール



ネットワーク/ コントロール

クレストロン

◀▶を押してCrestronを有効または無効にします。

Extron

◀▶を押してExtronを有効または無効にします。

PJ Link

◀▶を押してPJリンクを有効または無効にします。

AMX Device Discovery

◀▶を押してAMXデバイス検出を有効または無効にします。

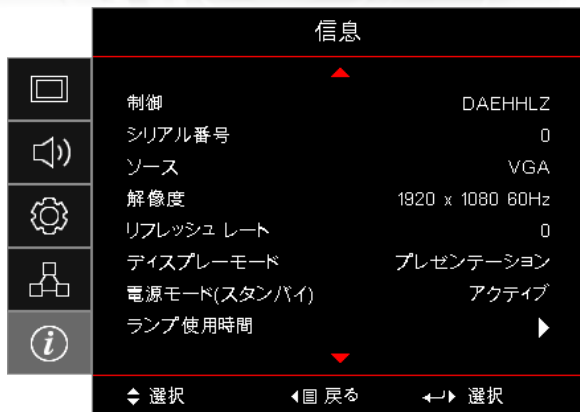
Telnet

◀▶を押してTelnetを有効または無効にします。

HTTP

◀▶を押してHTTPを有効または無効にします。

ユーザーコントロール



情報

以下に列挙されるプロジェクターの関連情報を閲覧できます。

- ▶ 制御
- ▶ シリアル番号
- ▶ ソース
- ▶ 解像度
- ▶ リフレッシュレート
- ▶ ディスプレーモード
- ▶ 電源モード(スタンバイ)
- ▶ ランプ使用时间
- ▶ ネットワークステータス
- ▶ IPアドレス
- ▶ プロジェクターID
- ▶ 輝度モード
- ▶ ファームウェアバージョン

ユーザーコントロール

メディア

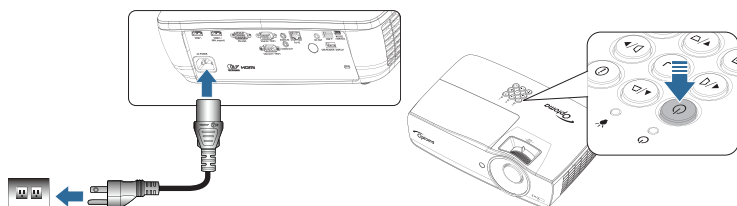
USBを使用してマルチメディアのファイルタイプを設定する方法



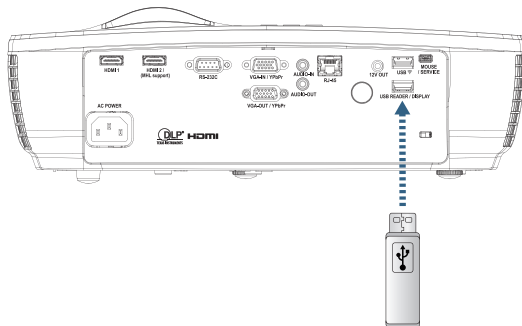
1. マルチメディアUSB機能を使用する場合、USBメモリーをプロジェクターに挿入する必要があります。
2. カメラ用のUSBポートは互換性の衝突が生じるので、使用しないでください。

以下のステップに従い、写真、ビデオ、音楽ファイルをプロジェクターで再生できます。

1. ACアダプターを通じて電源ケーブルを接続し、プロジェクターの電源ボタンを押して電源をオンにします。



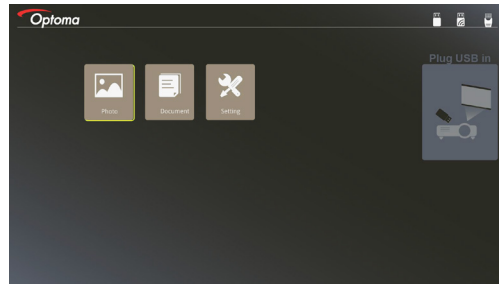
2. USBメモリーをプロジェクターへ接続します。



ユーザーコントロール

メディアメニューを開く場合、リモコンまたはキーパッドにて **Source (入力信号)** ボタンを押して選択します。

マルチメディアメニューが開きます。



3. USBメニューへ入り、マルチメディアファイルを選びます。**Photo (写真)**、または**Document (ドキュメント)**が選択可能です。または、設定オプションを選択し、**写真**、または**ドキュメント**の設定を変更します。
4. 開くファイルを選択します。

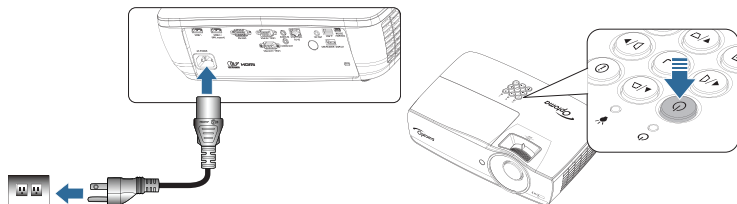
マルチメディア設定では、ディスプレイ比と、写真やドキュメントの表示間隔を変更できます。

ユーザーコントロール

携帯デバイスの画面を投影する(オプションのUSB Wi-Fiドングルを使用)

以下の手順に従い、携帯デバイスの画面を投影できます。

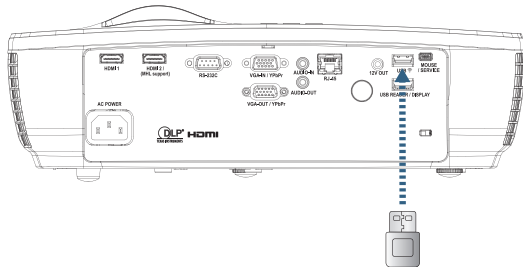
1. ACアダプターを通じて電源ケーブルを接続し、プロジェクターの電源ボタンを押して電源をオンにします。



2. 携帯デバイスのOSに応じて、App Store (iOS)またはGoogle Play (Android)を開き、HDCast Proアプリを携帯デバイスにインストールします。

ノートパソコンを使用している場合、HDCast Proアプリをwww.optoma.com/hdcastproウェブサイトからダウンロードします。

3. Wi-Fiドングル(オプション)をプロジェクターへ接続します。



4. 携帯デバイスをWi-Fi経由でプロジェクターへ接続します。接続パラメーターの一例を以下に記します。

- ▶ プロジェクターのSSID: HDCastPro_XXXXXXXX
- ▶ Wi-Fiパスワード: XXXXXXXX

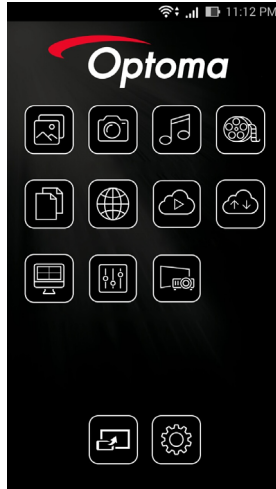
注意

プロジェクターのSSIDとWi-Fiパスワードは、接続されたWi-Fiドングルに応じて異なります。

ユーザーコントロール

5. HD Cast Proアプリを携帯デバイス上で開きます。
以下の画面が開きます。

Android



Windows



6. HDMirror (Android)をメニューから選び、携帯デバイスの画面を投影します。

ユーザーコントロール

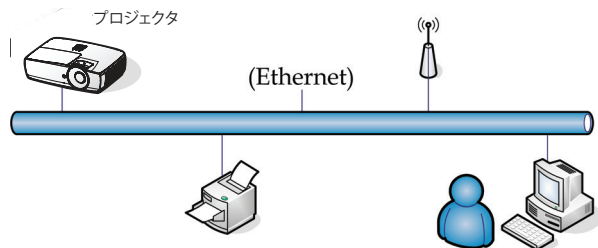
LAN_RJ45

注意

- プロジェクタはLANに接続します。標準イーサネットケーブルを使用してください。
- ピア・ツー・ピア (PCはプロジェクタに直接接続しません)。クロスオーバーイーサネットケーブルを使用してください。

操作の簡便性のため、オプマプロジェクタはさまざまなネットワークとリモート管理機能を提供しています。

ネットワーク経由のプロジェクタのLAN/RJ45機能、電源オン/オフ、輝度、コントラスト設定などのリモート管理ができます。また、ビデオソース、サウンドミュート等、プロジェクタの状態に関する情報を見ることができます。



優先LAN端末機能

プロジェクタは、PC (ノートPC) またはLAN/RJ45ポートを介したCrestron / Extron / AMX (Device Discovery) / PJLink互換のその他の外付けデバイスによりコントロールできます。

- ▶ Crestronは米国におけるCrestron Electronics, Inc.の登録商標です。
- ▶ Extronは米国におけるExtron Electronics, Inc.の登録商標です。
- ▶ AMXは米国におけるAMX LLCの登録商標です。
- ▶ PJLinkはJBMAIにより日本、米国、およびその他の国で商標とロゴが申請されています。

サポートされる外付けデバイス

本プロジェクタはCrestron Electronicsコントローラおよび関連するソフトウェア (RoomView®など) の指定されたコマンドによりサポートされています。

<http://www.crestron.com/>

本プロジェクタは、Extronデバイスの基準のサポートに適合しています。

<http://www.extron.com/>

本プロジェクタはAMX (Device Discovery) によりサポートされています。

<http://www.amx.com/>

ユーザーコントロール

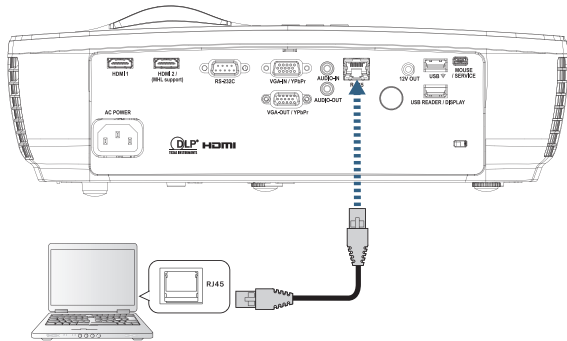
本プロジェクトはPJLink Class1 (バージョン1.00)のすべてのコマンドをサポートします。

<http://pjlink.jbmia.or.jp/english/>

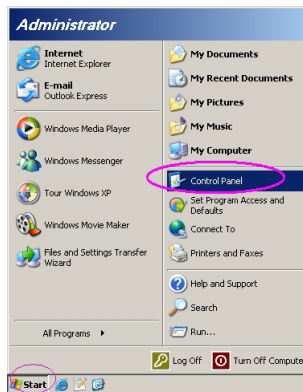
LAN/RJ45ポートに接続してリモートでコントロールできるさまざまなタイプの外付けデバイス、および各外付けデバイスをサポートする関連するコントロールコマンドに関する詳細については、サポートサービスに直接お問い合わせください。

LAN RJ45

1. RJ45 ケーブルをプロジェクトと PC (ノートブック)の RJ45 ポートに接続します。

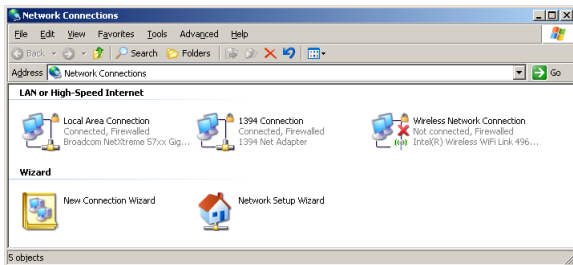


2. PC (ノートブック)上で、次を選択します。Start -> Control Panel-> Network Connections。

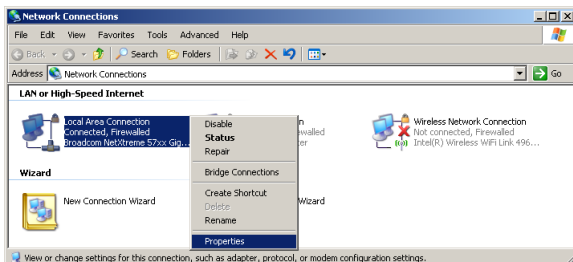


ユーザーコントロール

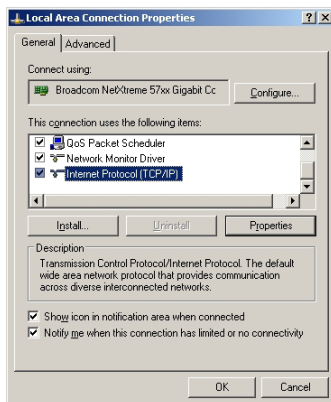
3. ローカルエリア接続上で右クリックし、Propertyを選択します。



4. Propertiesウィンドウで General タブを選択し、Internet Protocol (TCP/IP) を選択します。

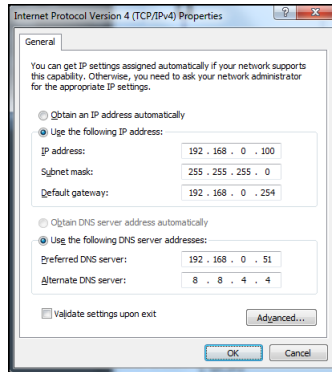


5. Properties をクリックします。

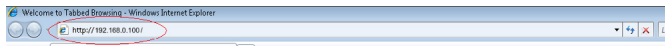


ユーザーコントロール

6. IP アドレスとサブネットマスクを入力し、OK を押します。



7. プロジェクタの **Menu** (Menu) ボタンを押します。
8. OSD-> ネットワーク-> LAN の順に選択します。
9. 次を入力します：
 - ▶ DHCP: オフ
 - ▶ IP アドレス: 192.168.0.100
 - ▶ サブネットマスク: 255.255.255.0
 - ▶ ゲートウェイ: 192.168.0.254
 - ▶ DNS: 192.168.0.51
 - ▶ DNS2: 8.8.4.4
10. **Enter** (Enter) を押して設定を確定します。
11. Web ブラウザを開きます (Adobe Flash Player 9.0 以上を搭載した Microsoft Internet Explorer など)。
12. アドレスバーに IP アドレスを入力します: 192.168.0.100。



ユーザーコントロール

注意

詳細については、
<http://www.crestron.com>
を参照してください。

13. **Enter (Enter)** を押します。

プロジェクタのリモート管理設定が設定されました。LAN/RJ45 機能は次のように表示されます。

Model: Optoma | Tool | Info | Contact IT help

Optoma

Projector Information		Projector Status	
Projector Name	Optoma W60A	Power Status	Power On
Location		Source	Video
Firmware Version		Display Mode	Cinema
MAC Address	00:50:41:7F:D4:40	Projection	Front
Resolution	NTSC	Brightness Mode	Bright
Lamp Hours	0	Error Status	No Error
Assigned to	Optoma Projector		

exit

CRESTRON connected | Expansion Options

Model: Optoma | Tool | Info | Contact IT help

Optoma

Power | Vol - | Mute | Vol +

Sources List | Interface 2.7.2.7

VGA	Menu	▲	Re-Sync
Video	◀	Enter	▶
HDMI 1/1MHL	AV mute	▼	Source
HDMI 2			

Freeze | Contrast | Brightness | Sharpness

CRESTRON connected | Expansion Options

Model: Optoma | Tool | Info | Contact IT help

Optoma

Crestron Control	Projector	User Password
IP Address 192.168.0.7	Projector Name Optoma W60A	<input type="checkbox"/> Enabled
IP ID 7	Location	New Password
Port 41784	Assigned to Optoma Projector	Confirm
Send	Send	Send
	DHCP <input type="checkbox"/> Enabled	Admin Password
	IP Address 192.168.0.100	<input type="checkbox"/> Enabled
	Subnet Mask 255.255.255.0	New Password
	Default Gateway 192.168.0.254	Confirm
	DNS Server 192.168.0.1	Send
	Send	

exit

CRESTRON connected | Expansion Options

ユーザーコントロール

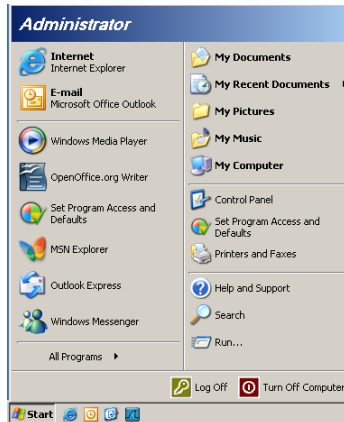
Telnet機能によるRS232

プロジェクトは専用のRS232コマンドコントロールによる「ハイパーターミナル」通信でRS232インターフェースに接続できるだけでなく、LAN/RJ45インターフェースでいわゆる「RS232 by TELNET」にも接続できます

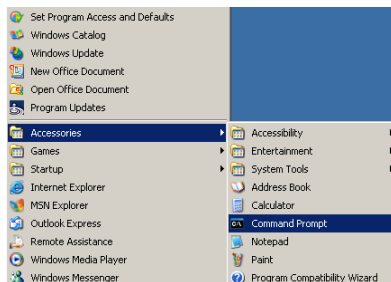
「RS232 by TELNET」のクイックスタートガイド

プロジェクトのOSDでIPアドレスをチェックし、取得してください。
ノートPC/PCがプロジェクトのWebページにアクセスできることを確認してください。

「TELNET」機能がノートPC/PCにより取り除かれている場合、「Windowsファイアウォール」設定を無効にしていることを確認してください。



1. スタート => すべてのプログラム => アクセサリ => コマンドプロンプト。



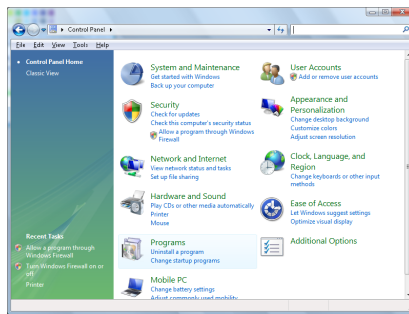
ユーザーコントロール

2. 以下のように、コマンドフォーマットを入力します。
`telnet ttt.xxx.yyy.zzz 23` (「Enter」キーを押す)
(`ttt.xxx.yyy.zzz`: プロジェクタのIPアドレス)
3. Telnet接続の準備が完了しユーザーがRS232コマンドを入力できるようになったら、「Enter」キーを押します。RS232コマンドが作動します。

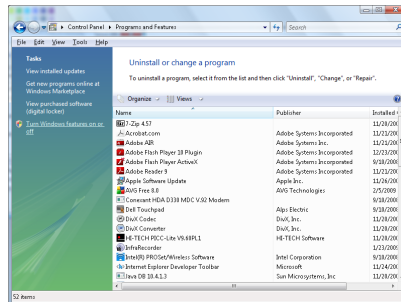
Windows VISTA / 7でTELNETを有効にする方法

Windows VISTAのデフォルトのインストールに、「TELNET」機能は含まれていません。しかし、エンドユーザーは「Windows機能の有効化または無効化」を有効にすることでこの機能を取得できます。

1. Windows VISTAで「コントロールパネル」を開きます。

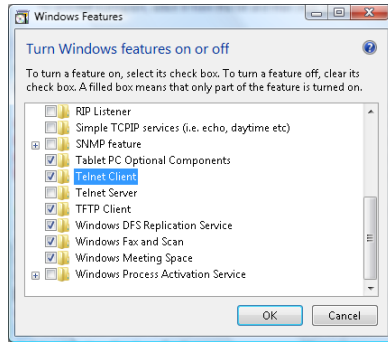


2. 「プログラム」を開きます。

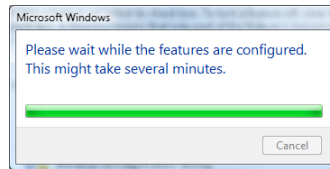


ユーザーコントロール

3. 「Windows機能の有効化または無効化」を選択して開きます。



4. 「Telnetクライアント」オプションのチェックボックスをオンにし、「OK」ボタンを押します。



「RS232 by TELNET」のスプレッドシート:

1. Telnet: TCP。
2. Telnetポート: 23 (詳細については、サービス代理店またはチームにお問い合わせください)。
3. Telnetユーティリティ: Windows 「TELNET.exe」(コンソールモード)。
4. RS232-by-Telnetコントロールの通常切断: TELNET接続の準備ができれば、Windows Telnetユーティリティを直接閉じます。

Telnet-Controlの制限1: Telnet-Controlアプリケーションの連続的なネットワークペイロードに、50バイトもありません。

Telnet-Controlの制限2: Telnet-Controlの完全なRS232コマンドに26バイトもありません。

Telnet-Controlの制限3: 次のRS232コマンドの最小遅延は200 (ms) 以下に抑える必要があります。

(*、Windows XPに組み込まれた「TELNET.exe」ユーティリティで、「Enter」キーを押すと「改行」と「復帰改行」コードが有効になります。)

故障かなと思ったら

問題が発生した場合は、以下の情報をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像

? スクリーンに映像が写らない

- ▶ すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- ▶ コネクタのピンが曲がっていないか、または壊れていないか確認してください。
- ▶ プロジェクターランプが正しく取り付けられているか確認してください。「ランプの交換」を参照してください。
- ▶ レンズキャップが付いていないか、また、プロジェクターの電源が入っているか確認してください。

? 画像のピントが合っていない

- ▶ レンズのキャップを取り外していることを確認してください。
- ▶ プロジェクターレンズのフォーカスリングで調整してください。
- ▶ 投射スクリーンがプロジェクターから必要な距離を離れていることを確認します。17-23ページを参照してください。

? 16:9 DVD タイトルを再生表示しているとき、映像が伸びる

- ▶ アナモフィック DVD または 16:9 DVD を再生しているとき、プロジェクターはプロジェクター側で 16:9 フォーマットで最高の画像を表示します。
- ▶ LBX フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD でフォーマットを LBX に変更してください。
- ▶ 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 とフォーマットを変更してください。
- ▶ それでも映像が伸びるときは、次の手順に従ってアスペクト比を変更する必要があります。
- ▶ お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド)アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

? 画像が小さすぎるまたは大きすぎる

- ▶ レンズからズームレバーを調整します。
- ▶ プロジェクターをスクリーンに近づけたり離したりしてください。
- ▶ プロジェクターパネルで **Menu** (Menu) 押し、「ディスプレイ -->アスペクト比」に進みます。

? 画像の両側が斜めになる:

- ▶ 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央でかつスクリーンの真下にくるように配置し直し、PureShift を使って画像位置に合わせます。
- ▶ OSD から「ディスプレイ->Geometric Correction->垂直キーストン」を使用して調整を行います。

? イメージが反転する

- ▶ OSD から「システム --> 投射方式」を選択し、投射方向を調整します

その他


































? プロジェクターがすべての操作不可能です

- ▶ 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源に再び接続します。



? ランプが消える、またはランプから破裂音がある

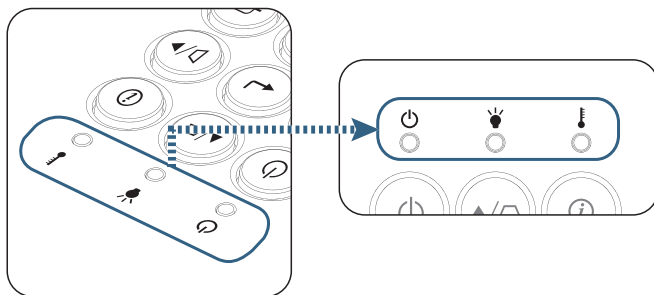
- ▶ ランプが寿命に近づくと、ランプはいずれ切れます。また、大きな破裂音が発生することがあります。この場合、ランプモジュールを交換しない限り、プロジェクターの電源を入れることはできません。「ランプの交換」(74ページ)に記載の手順に従ってランプを交換してください。

プロジェクタ LED 状態インジケータ

	電源LED	電源LED	温度LED	ランプLED
メッセージ	  (赤)	  (緑)	  (赤)	  (赤)
スタンバイ状態				
Power On (暖機中)		点滅中 0.5秒オフ 0.5秒点灯		
電源オン&ランプ点灯中				
電源オフ (冷却中)		点滅中 0.5秒オフ 0.5秒点灯 冷却ファンの停止時に赤色点灯へ戻る		
クイック再開 (100秒)		点滅中 0.25秒オフ 0.25秒点灯		
エラー (ランプ不良)	点滅中			
エラー (ファン不良)	点滅中		点滅中	
エラー (温度超過)	点滅中			

注意

安定した光 => 
 光なし => 



❓ LED 状態

❓ オンスクリーンメッセージ

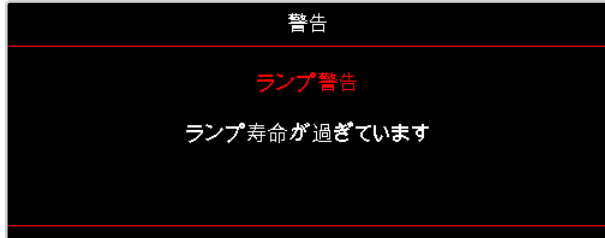
- ▶ ファン故障:
プロジェクタ自動的にスイッチがオフになります。
- ▶ 過温度:
プロジェクタ自動的にスイッチがオフになります。
- ▶ ランプの交換:
間きなくランプの寿命が切れます。

ランプを交換してください



警告:

純正ランプのみ使用してください。



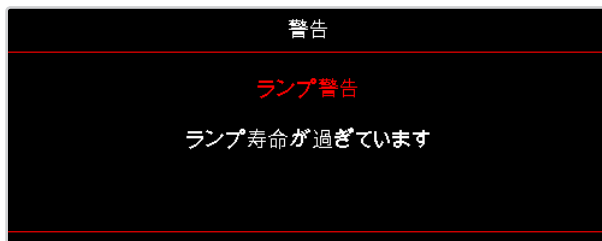
リモコン

❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- ▶ リモコンの操作角度が、プロジェクタの IR レシーバーから水平および垂直方向に $\pm 15^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。
- ▶ リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクターから 7 m 以内に移動する。
- ▶ 電池が正しくセットされていることを確認する。
- ▶ 古くなった電池は、新しいものと交換します。

ランプの交換

プロジェクターはランプの寿命を自動的に検出します。ランプの寿命に近づいている場合、警告メッセージが表示されます。



このメッセージが表示されたら、できる限り速やかに最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡して、ランプを交換してください。ただし、ランプを交換する前に、プロジェクターが十分に放熱するまで約最低 30 分お待ちください。



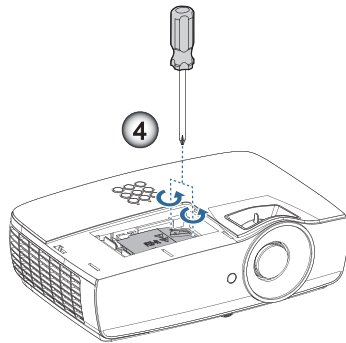
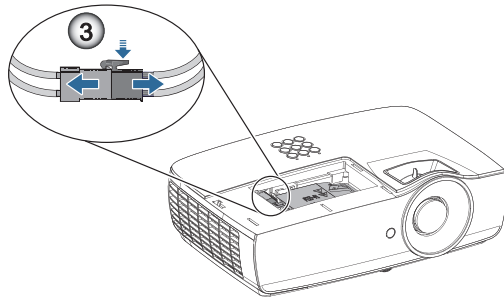
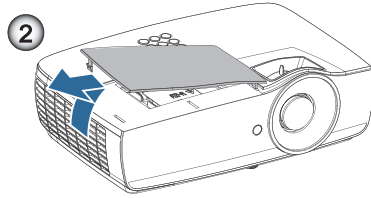
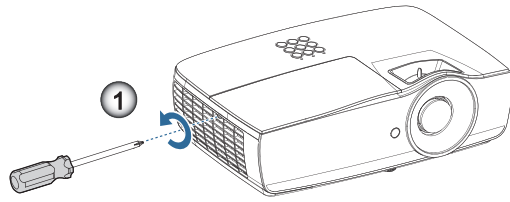
警告:

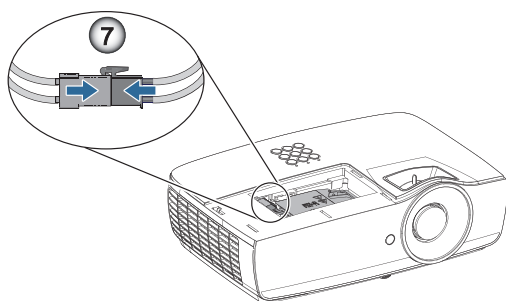
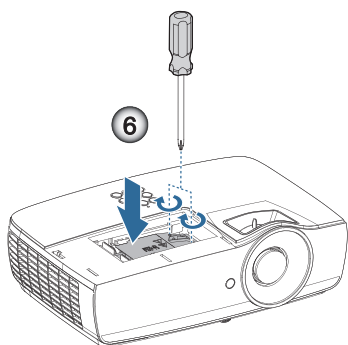
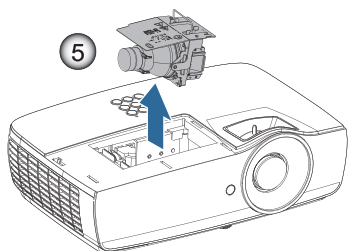
ランプ周辺は高熱になっています。放熱を待ち、ランプが十分に冷めてから交換してください。

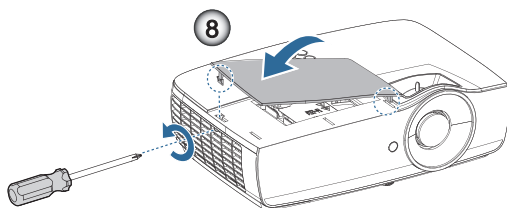


警告:

怪我を防止するため、ランプを落下させたり、ランプのバルブに触れることのないようご注意ください。バルブが落下すると粉々に砕けて飛び散り、怪我をする恐れがあります。







ランプ交換手順:

1. 電源ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフに切り替えます。
2. ランプが十分に冷めるまで約 30 分間お待ちください。
3. 電源コードを外します。
4. ランプ収納カバーからネジを2本外します。①
5. ランプ周辺カバーを取り外します。②
6. ランプコネクタの接続を外します。③
7. ランプモジュールから 2 本のネジを抜きます。モジュールのハンドルを持ち上げます。④
8. モジュールハンドルをしっかりと引っ張って、ランプモジュールを外します。⑤

ランプモジュールを交換し、上記の手順を逆に繰り返します。取り付けられているとき、ランプモジュールをコネクタに揃え、損傷を避けるために水平になっていることを確認します。

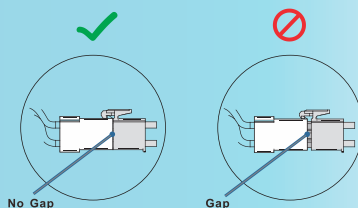
9. ランプモジュールを交換したら、プロジェクターの電源を入れ「ランプリセット」をオンにします。

ランプリセット: (i) 「メニュー」を押し -> (ii) 「セットアップ」-> (iii) 「ランプ設定」-> (iv) 「ランプリセット」-> (v) 「はい」の順に選択します



警告:

ランプコネクタは、以下の図の要領でコネクタベースに密着させる必要があります。ランプコネクタとコネクタベースの間に隙間があると、プロジェクターの損傷の原因となります。以下の図にて、ランプコネクタ取り付けの正解と不正解を例示します。



対応解像度

信号	解像度	水平同期信号 (KHz)	垂直同期信号 (Hz)	コンポーネント	VGA (アナログ)	HDMI 1 / HDMI 2 / MHL (デジタル)
VESA	720 x 400	31.5	70.1	—	○	○
	640 x 480	31.5	60	—	○	○
	640 x 480	35	66.667	—	○	○
	640 x 480	37.86	72.8	—	○	○
	640 x 480	37.5	75	—	○	○
	640 x 480	43.3	85	—	○	○
	640 x 480	61.9	119.5	—	○	○
	800 x 600	37.9	60.3	—	○	○
	800 x 600	46.9	75	—	○	○
	800 x 600	48.1	72.2	—	○	○
	800 x 600	53.7	85.1	—	○	○
VESA	832 x 624	49.722	74.546	—	○	○
	1024 x 768	48.4	60	—	○	○
	1024 x 768	56.5	70.1	—	○	○
	1024 x 768	60.241	75.02	—	○	○
	1024 x 768	60	75	—	○	○
VESA	1024 x 768	68.7	85	—	○	○
	1024 x 768	97.6	120	—	○	○
	1152 x 864	68.68	75.06	—	○	○
	1280 x 720	45	60	—	○	○
	1280 x 720	90	120	—	○	○
	1280 x 768 (Reduce Blanking)	47.4	60	—	○	○
	1280 x 768	47.8	59.9	—	○	○
	1280 x 800	49.7	59.8	—	○	○
	1280 x 800	62.8	74.9	—	○	○
	1280 x 800	71.6	84.9	—	○	○
	1280 x 800	101.6	119.9	—	○	○
	1280 x 1024	64	60	—	○	○
	1280 x 1024	80	75	—	○	○
	1280 x 1024	91.1	85	—	○	○
	1280 x 960	60	60	—	○	○
	1280 x 960	85.9	85	—	○	○
	1366 x 768	47.7	60	—	○	○
	1400 x 1050	65.3	60	—	○	○
	1440 x 900	55.9	59.9	—	○	○
	1440 x 900	70.6	75	—	○	○
1600 x 1200	75	60	—	○	○	
1680 x 1050 (Reduce Blanking)	64.67	59.88	—	○	○	
1680 x 1050	65.29	59.95	—	○	○	
1920 x 1080	67.5	60	—	○	○	
1920 x 1200 (Reduce Blanking)	74.038	59.95	—	○	○	

信号	解像度	水平同期信号 (KHz)	垂直同期信号 (Hz)	コンポーネント	VGA (アナログ)	HDMI 1 / HDMI 2 / MHL (デジタル)
Apple Macintosh	640 x 480	35	66.7	—	○	○
	832 x 624	49.7	74.5	—	○	○
	1024 x 768	60.2	74.9	—	○	○
	1152 x 870	68.7	75.1	—	○	○
SDTV	480i	15.734	60	○	—	○
	576i	15.625	50	○	—	○
EDTV	576p	31.3	50	○	—	○
	480p	31.5	60	○	—	○
HDTV	720p	37.5	50	○	—	○
	720p	45	60	○	—	○
	1080i	33.8	60	○	—	○
	1080i	28.1	50	○	—	○
	1080p	27	24	○	—	○
	1080p	28	25	○	—	○
	1080p	33.7	30	○	—	○
	1080p	56.3	50	○	—	○
	1080p	67.5	60	○	—	○

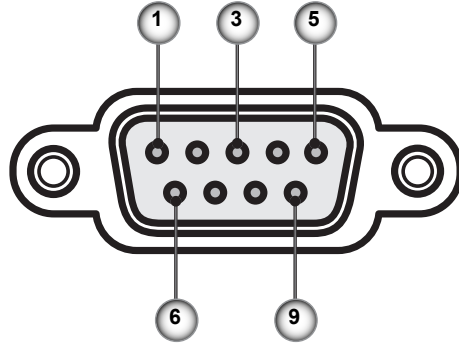
True 3Dビデオ互換表

入力解像度		入カタイミング	
HDMI 1.4a 3D Input	1280 x 720p @50Hz	Top-and-Bottom	
	1280 x 720p @60Hz	Top-and-Bottom	
	1280 x 720p @50Hz	フレームパッキング	
	1280 x 720p @60Hz	フレームパッキング	
	1920 x 1080i @50Hz	Side By Side (半分)	
	1920 x 1080i @60Hz	Side By Side (半分)	
	1920 x 1080p @24Hz	Top and Bottom	
	1920 x 1080p @24Hz	フレームパッキング	
HDMI 1.3	1920 x 1080i @50Hz	Side By Side (半分)	Side By Sideモ ードはオンです
	1920 x 1080i @60Hz		
	1280 x 720p @50Hz		
	1280 x 720p @60Hz	Top-and-Bottom	Tabモードはオ ンです
	1920 x 1080i @50Hz		
	1920 x 1080i @60Hz		
	1280 x 720p @50Hz		
	1280 x 720p @60Hz	HQFS	3D映像フォー マットがFrame Sequential (フレ ームシーケンシ ャル)
480i			

- ▶ 3D入力が1080p @24Hzの場合、DMDは3Dモードにより整数倍で再生される必要があります。
- ▶ 1080i @25Hzと720p @50Hzは100Hzで作動します。他の3Dタイミングは120Hzで作動します。

RS232 コマンドとプロトコル 機能リスト

RS232 ピン割り当て (プロジェクタ側)



ピン番号	名前	I/O (プロジェクタ側から)
1	NC	—
2	RXD	IN
3	TXD	OUT
4	NC	—
5	NC	—
6	NC	—
7	RS232	RTS
8	RS232	CTS
9	NC	—

RS232 プロトコル機能リスト

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
		System Auto Send	a=0 Standby Mode a=1 Warming up a=2 Cooling Down a=3 Out of Range a=4 Lamp Fail (LED Fail) a=5 Thermal Switch Error a=6 Fan Lock a=7 Over Temperature a=8 Lamp Hours Running Out a=9 Cover Open a=10 Lamp Ignite Fail a=11 Format Board Power On Fail a=12 Color Wheel Unexpected Stop a=13 // a=14 FAN 1 Lock a=15 FAN 2 Lock a=16 FAN 3 Lock a=17 FAN 4 Lock a=18 FAN 5 Lock a=19 LAN fail then restart a=20 LD lower than 60% a=21 LD NTC (1) Over Temperature a=22 LD NTC (2) Over Temperature a=23 High Ambient Temperature a=24 System Ready
~XX151 1	7E 30 30 31 35 31 20 31 0D	Model Name	*a=2 XGA a=3 WXGA a=4 1080p a=5 WUXGA*
~XX121 1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	Input Source Commands	a = 0 None a = 2 VGA a = 7 HDMI1 a = 8 HDMI2 a = 13 Network Display a = 14 USB Display a = 17 Multimedia
~XX122 1	7E 30 30 31 32 32 20 31 0D	Software Version	dddd = Software Version
~XX123 1	7E 30 30 31 32 33 20 31 0D	Display Mode	a = 0 None a = 1 Presentation a = 2 Bright a = 3 Cinema a = 4 sRGB a = 5 User a = 7 Blackboard a = 9 3D a = 10 DICOM SIM. a = 12 BlackBoard

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX124 1	7E 30 30 31 32 34 20 31 0D	Power State	a = 0 Off a = 1 On
~XX125 1	7E 30 30 31 32 35 20 31 0D	Brightness	aaa can be -50~ + 50
~XX126 1	7E 30 30 31 32 36 20 31 0D	Contrast	aaa can be -50~ + 50
~XX127 1	7E 30 30 31 32 37 20 31 0D	Format	aa=0 None aa=1 4:3 aa=2 16:9 aa=3 16:10 aa=5 LBX aa=6 Native aa=7 Auto
~XX128 1	7E 30 30 31 32 38 20 31 0D	Color Temperature	a=0 Standard a=1 Cool a=2 Cold a=3 Warm
~XX129 1	7E 30 30 31 32 39 20 31 0D	Projection Mode	a=0 Front-Desktop a=1 Rear-Desktop a=2 Front-Ceiling/ a=3 Rear-Ceiling
~XX353 1	7E 30 30 33 35 33 20 31 0D	Serial number	a= serial number string
~XX354 1	7E 30 30 33 35 34 20 31 0D	Closed Captioning	a = 0 Off a = 1 CC1 a = 2 CC2
~XX355 1	7E 30 30 33 35 35 20 31 0D	AV Mute	a = 0 Off a = 1 On
~XX356 1	7E 30 30 33 35 36 20 31 0D	Mute	a = 0 Off a = 1 On
~XX357 1	7E 30 30 33 35 37 20 31 0D	LAN FW version	eeeeee = Software Version
~XX358 1	7E 30 30 33 35 38 20 31 0D	Current Watt	aaaa=0000~9999
~XX150 1	7E 30 30 31 35 30 20 31 0D	Information 1	a = Power Status a=0 Power Off a=1 Power On b = Lamp Hour (LED Hours) bbbb Lamp Hour (LED Hours) c = Input Source cc=00 None cc=01 DVI cc=02 VGA1 cc=03 VGA2 cc=04 S-Video cc=05 Video cc=06 BNC cc=07 HDMI1 cc=08 HDMI2 cc=09 Wireless cc=10 Compent

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
			cc=11 Flash drive cc=12 Network Display (Presenter) cc=13 USB Display cc=14 HDMI3 cc=15 DisplayPort cc=16 HDBaseT d = Firmware Version dddd Firmware Version e = Display mode ee=00 None ee=01 Presentation ee=02 Bright ee=03 Cinema ee=04 sRGB(Reference)\Standard ee=05 User(1) ee=06 User2 ee=07 Blackboard ee=08 Classroom ee=09 3D ee=10 DICOM SIM. ee=11 Film ee=12 Game ee=13 Cinema ee=14 Vivid ee=15 ISF Day ee=16 ISF Night ee=17 ISF 3D ee=18 Blending ee=21 HDR
~XX150 4	7E 30 30 31 35 30 20 34 0D	- Resolution	a = string (e.g. Ok1920x1080)
~XX150 5	7E 30 30 31 35 30 20 35 0D	- Signal Format	a = string
~XX150 16	7E 30 30 31 35 30 20 31 36 0D	Standby Power Mode	a=1 Active a=0 Eco.
~XX150 17	7E 30 30 31 35 30 20 31 37 0D	DHCP	a=1 On a=0 Off
~XX150 19	7E 30 30 31 35 30 20 31 39 0D	Refresh rate	a = string (Refresh rate e.g. Ok60Hz)
~XX87 1	7E 30 30 38 37 20 31 0D	LAN Settings / Network State	*a=0 Disconnected a=1 Connected*
~XX87 3	7E 30 30 38 37 20 33 0D	LAN Settings /IP Address	
~XX451 1	7E 30 30 34 35 31 20 31 0D	WLAN Settings / Network State	a=0 Disconnected a=1 Connected*
~XX451 2	7E 30 30 34 35 31 20 32 0D	WLAN Settings /IP Address	return IP
~XX451 3	7E 30 30 34 35 31 20 33 0D	WLAN Settings / SSID	return SSID
~XX555 1	7E 30 30 35 35 35 20 31 0D	LAN MAC Address	return SSID

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX555 2	7E 30 30 35 35 35 20 32 0D	WLAN MAC Address	return SSID
~XX108 1	7E 30 30 31 30 38 20 31 0D	Lamp Hour Total	(5 digits) Total Lamp Hours
~XX108 3	7E 30 30 31 30 38 20 33 0D	Lamp Hour (Bright)	(5 digits) Total Lamp Hours
~XX108 4	7E 30 30 31 30 38 20 34 0D	Lamp Hour (Eco.)	(5 digits) Total Lamp Hours
~XX108 5	7E 30 30 31 30 38 20 35 0D	Lamp Hour (Dynamic)	(5 digits) Total Lamp Hours
~XX108 6	7E 30 30 31 30 38 20 36 0D	Lamp Hour (Eco+)	(5 digits) Total Lamp Hours
~XX543 1	7E 30 30 35 34 33 20 31 0D	H Image Shift	a=%
~XX543 2	7E 30 30 35 34 33 20 32 0D	V Image Shift	a=%
~XX543 3	7E 30 30 35 34 33 20 33 0D	V Keystone	a=%
~XX543 4	7E 30 30 35 34 33 20 34 0D	H Keystone	a=%
~XX544 1	7E 30 30 35 34 34 20 31 0D	Security Timer Month	a = 00-12
~XX544 2	7E 30 30 35 34 34 20 32 0D	Security Timer Day	a = 00-30
~XX544 3	7E 30 30 35 34 34 20 33 0D	Security Timer Hour	a = 00-24
~XX558 1	7E 30 30 35 35 38 20 31 0D	Projector ID	a=%
~XX00 1	7E 30 30 30 30 20 31 0D	Power On	
~XX00 0	7E 30 30 30 30 20 30 0D	Power Off	(0/2 for backward compatible)
~XX00 1 ~nnnn	7E 30 30 30 30 20 31 20 a 0D	Power On with Password	nnnn=password ~nnnn = ~0000 (a=7E 30 30 30 30) ~9999 (a=7E 39 39 39 39)
~XX01 1	7E 30 30 30 31 20 31 0D	Re-sync	
~XX02 1	7E 30 30 30 32 20 31 0D	AV Mute	On
~XX02 0	7E 30 30 30 32 20 30 0D	AV Mute	Off (0/2 for backward compatible)
~XX03 1	7E 30 30 30 33 20 31 0D	Mute	On
~XX03 0	7E 30 30 30 33 20 30 0D	Mute	Off (0/2 for backward compatible)
~XX04 1	7E 30 30 30 34 20 31 0D	Freeze	
~XX04 0	7E 30 30 30 34 20 30 0D	Unfreeze	66c (0/2 for backward compatible)
~XX140 10	7E 30 30 31 34 30 20 31 30 0D	Up	
~XX140 11	7E 30 30 31 34 30 20 31 31 0D	Left	
~XX140 12	7E 30 30 31 34 30 20 31 32 0D	Enter (for projection MENU)	

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX140 13	7E 30 30 31 34 30 20 31 33 0D	Right	
~XX140 14	7E 30 30 31 34 30 20 31 34 0D	Down	
~XX140 15	7E 30 30 31 34 30 20 31 35 0D	V Keystone +	
~XX140 16	7E 30 30 31 34 30 20 31 36 0D	V Keystone -	
~XX140 17	7E 30 30 31 34 30 20 31 37 0D	Volume -	
~XX140 18	7E 30 30 31 34 30 20 31 38 0D	Volume +	
~XX140 19	7E 30 30 31 34 30 20 31 39 0D	Brightness	
~XX140 20	7E 30 30 31 34 30 20 32 30 0D	Menu	
~XX140 21	7E 30 30 31 34 30 20 32 31 0D	Zoom	
~XX140 28	7E 30 30 31 34 30 20 32 38 0D	Contrast	
~XX140 47	7E 30 30 31 34 30 20 34 37 0D	Source	
~XX06 1	7E 30 30 30 36 20 31 0D	Zoom Minus	
~XX313 1	7E 30 30 33 31 33 20 31 0D	Information menu	On
~XX313 0	7E 30 30 33 31 33 20 30 0D	Information menu	Off (0/2 for backward compatible)
~XX12 1	7E 30 30 31 32 20 31 0D	Input Source Direct Commands	HDMI 1
~XX12 5	7E 30 30 31 32 20 35 0D	Input Source Direct Commands	VGA
~XX12 15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0D	Input Source Direct Commands	HDMI 2
~XX12 18	7E 30 30 31 32 20 31 38 0D	Input Source Direct Commands	Network Display(Presenter)
~XX12 19	7E 30 30 31 32 20 31 39 0D	Input Source Direct Commands	USB display
~XX12 23	7E 30 30 31 32 20 32 33 0D	Input Source Direct Commands	Multimedia
~XX20 1	7E 30 30 32 30 20 31 0D	Display Mode	Presentation
~XX20 2	7E 30 30 32 30 20 32 0D	Display Mode	Bright
~XX20 3	7E 30 30 32 30 20 33 0D	Display Mode	Cinema
~XX20 4	7E 30 30 32 30 20 34 0D	Display Mode	sRGB / Reference / Standard(Proscene)
~XX20 5	7E 30 30 32 30 20 35 0D	Display Mode	User/ User 1
~XX20 7	7E 30 30 32 30 20 37 0D	Display Mode	Blackboard
~XX20 9	7E 30 30 32 30 20 39 0D	Display Mode	3D
~XX20 13	7E 30 30 32 30 20 31 33 0D	Display Mode	DICOM SIM.

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX21 n	7E 30 30 32 31 20 a 0D	Brightness	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX46 n	7E 30 30 34 36 20 a 0D	Brightness -	n=1
~XX46 n	7E 30 30 34 36 20 a 0D	Brightness +	n=2
~XX22 n	7E 30 30 32 32 20 a 0D	Contrast	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX47 n	7E 30 30 34 37 20 a 0D	Contrast -	n=1
~XX47 n	7E 30 30 34 37 20 a 0D	Contrast +	n=2
~XX23 n	7E 30 30 32 33 20 a 0D	Sharpness	n = 1 (a=31) ~ 15 (a=31 35)
~XX44 n	7E 30 30 34 34 20 a 0D	Tint	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX45 n	7E 30 30 34 35 20 a 0D	Color / Saturation	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX24 n	7E 30 30 32 34 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Red Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX25 n	7E 30 30 32 35 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Green Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX26 n	7E 30 30 32 36 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Blue Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX27 n	7E 30 30 32 37 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Red Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX28 n	7E 30 30 32 38 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Green Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX29 n	7E 30 30 32 39 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Blue Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX517 1	7E 30 30 35 31 37 20 31 0D	RGB Gain/Bias Reset	Reset
~XX333 n	7E 30 30 33 33 33 20 a 0D	CMS / Color Matching	Red Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX327 n	7E 30 30 33 32 37 20 a 0D	CMS / Color Matching	Red Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX339 n	7E 30 30 33 33 39 20 a 0D	CMS / Color Matching	Red Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX334 n	7E 30 30 33 33 34 20 a 0D	CMS / Color Matching	Green Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX328 n	7E 30 30 33 32 38 20 a 0D	CMS / Color Matching	Green Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX340 n	7E 30 30 33 34 30 20 a 0D	CMS / Color Matching	Green Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX335 n	7E 30 30 33 33 35 20 a 0D	CMS / Color Matching	Blue Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX329 n	7E 30 30 33 32 39 20 a 0D	CMS / Color Matching	Blue Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX341 n	7E 30 30 33 34 31 20 a 0D	CMS / Color Matching	Blue Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX336 n	7E 30 30 33 33 36 20 a 0D	CMS / Color Matching	Cyan Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX330 n	7E 30 30 33 33 30 20 a 0D	CMS / Color Matching	Cyan Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX342 n	7E 30 30 33 34 32 20 a 0D	CMS / Color Matching	Cyan Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX337 n	7E 30 30 33 33 37 20 a 0D	CMS / Color Matching	Yellow Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX331 n	7E 30 30 33 33 31 20 a 0D	CMS / Color Matching	Yellow Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX343 n	7E 30 30 33 34 33 20 a 0D	CMS / Color Matching	Yellow Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX338 n	7E 30 30 33 33 38 20 a 0D	CMS / Color Matching	Magenta Stutation / x offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX332 n	7E 30 30 33 33 32 20 a 0D	CMS / Color Matching	Magenta Hue / y offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX344 n	7E 30 30 33 34 34 20 a 0D	CMS / Color Matching	Magenta Gain /Brightness n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX345 n	7E 30 30 33 34 35 20 a 0D	CMS / Color Matching	White /R n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX346 n	7E 30 30 33 34 36 20 a 0D	CMS / Color Matching	White /G n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX347 n	7E 30 30 33 34 37 20 a 0D	CMS / Color Matching	White /B n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX34 n	7E 30 30 33 34 20 a 0D	BrilliantColor™	n = 1 (a=31) ~ 10 (a=31 30)
~XX35 1	7E 30 30 33 35 20 31 0D	Gamma /Film	Film
~XX35 2	7E 30 30 33 35 20 32 0D	Gamma /Video	Video
~XX35 3	7E 30 30 33 35 20 33 0D	Gamma /Graphics	Graphics
~XX35 4	7E 30 30 33 35 20 34 0D	Gamma / PC(Standard)	PC (Standard)
~XX35 5	7E 30 30 33 35 20 35 0D	Gamma	1.8
~XX35 6	7E 30 30 33 35 20 36 0D	Gamma	2
~XX35 12	7E 30 30 33 35 20 31 32 1D	Gamma	2.4
~XX36 4	7E 30 30 33 36 20 34 0D	Color Temp.	Warm (D55)
~XX36 1	7E 30 30 33 36 20 31 0D	Color Temp.	Standard (D65)
~XX36 2	7E 30 30 33 36 20 32 0D	Color Temp.	Cool (D75)
~XX36 3	7E 30 30 33 36 20 33 0D	Color Temp.	Cold (D83)
~XX37 1	7E 30 30 33 37 20 31 0D	Color Space	Auto
~XX37 2	7E 30 30 33 37 20 32 0D	Color Space	RGB \ RGB (0-255)*
~XX37 4	7E 30 30 33 37 20 34 0D	Color Space	RGB (16 - 235)*
~XX37 3	7E 30 30 33 37 20 33 0D	Color Space	YUV
~XX60 1	7E 30 30 36 30 20 31 0D	Format	4:3 (4:3-I)
~XX60 2	7E 30 30 36 30 20 32 0D	Format	16:9-I/16:9
~XX60 3	7E 30 30 36 30 20 33 0D	Format	16:9-II / 16:10 (WXGA)

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX60 5	7E 30 30 36 30 20 35 0D	Format	LBX
~XX60 6	7E 30 30 36 30 20 36 0D	Format	Native
~XX60 7	7E 30 30 36 30 20 37 0D	Format	AUTO
~XX61 n	7E 30 30 36 31 20 a 0D	Edge mask	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)
~XX62 n	7E 30 30 36 32 20 a 0D	Zoom Pan and Scan	n = -5 (a=2D 35) ~ 25 (a=32 35)
~XX63 n	7E 30 30 36 33 20 a 0D	H Image Shift	n = -100 (a=2D 31 30 30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX540 n	7E 30 30 35 34 30 20 a 0D	H Image Shift -	
~XX540 n	7E 30 30 35 34 30 20 a 0D	H Image Shift +	
~XX64 n	7E 30 30 36 34 20 a 0D	V Image Shift	n = -100 (a=2D 31 30 30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX541 n	7E 30 30 35 34 31 20 a 0D	V Image Shift -	
~XX541 n	7E 30 30 35 34 31 20 a 0D	V Image Shift +	
~XX65 n	7E 30 30 36 35 20 a 0D	H Keystone	n = -40 (a=2D 34 30) ~ 40 (a=34 30)
~XX66 n	7E 30 30 36 36 20 a 0D	V Keystone	n = -40 (a=2D 34 30) ~ 40 (a=34 30)
~XX59 1	7E 30 30 35 39 20 31 0D	Four corners	top-left (right+)
~XX59 2	7E 30 30 35 39 20 32 0D	Four corners	top-left (left+)
~XX59 3	7E 30 30 35 39 20 33 0D	Four corners	top-left (up +)
~XX59 4	7E 30 30 35 39 20 34 0D	Four corners	top-left (down +)
~XX59 5	7E 30 30 35 39 20 35 0D	Four corners	top right (right +)
~XX59 6	7E 30 30 35 39 20 36 0D	Four corners	top right (left +1)
~XX59 7	7E 30 30 35 39 20 37 0D	Four corners	top right (up +1)
~XX59 8	7E 30 30 35 39 20 38 0D	Four corners	top right (down +1)
~XX59 9	7E 30 30 35 39 20 39 0D	Four corners	Bottom-left (right+)
~XX59 10	7E 30 30 35 39 20 31 30 0D	Four corners	Bottom-left(left+)
~XX59 11	7E 30 30 35 39 20 31 31 0D	Four corners	Bottom-left(Up+)
~XX59 12	7E 30 30 35 39 20 31 32 0D	Four corners	Bottom-left(down+)
~XX59 13	7E 30 30 35 39 20 31 33 0D	Four corners	Bottom-right (right+)
~XX59 14	7E 30 30 35 39 20 31 34 0D	Four corners	Bottom-right(left+)
~XX59 15	7E 30 30 35 39 20 31 35 0D	Four corners	Bottom-right(Up+)

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX59 16	7E 30 30 35 39 20 31 36 0D	Four corners	Bottom-right(down+)
~XX230 0	7E 30 30 32 33 30 20 30 0D	3D Mode	Off (0/2 for backward compatible)
~XX230 1	7E 30 30 32 33 30 20 31 0D	3D Mode	DLP-Link
~XX230 3	7E 30 30 32 33 30 20 33 0D	3D Mode	IR
~XX231 0	7E 30 30 32 33 31 20 30 0D	3D Sync. Invert	On
~XX231 1	7E 30 30 32 33 31 20 31 0D	3D Sync. Invert	Off
~XX400 0	7E 30 30 34 30 30 20 30 0D	3D->2D	3D
~XX400 1	7E 30 30 34 30 30 20 31 0D	3D->2D	L
~XX400 2	7E 30 30 34 30 30 20 32 0D	3D->2D	R
~XX405 0	7E 30 30 34 30 35 20 30 0D	3D Format	Auto
~XX405 1	7E 30 30 34 30 35 20 31 0D	3D Format	SBS
~XX405 2	7E 30 30 34 30 35 20 32 0D	3D Format	Top and Bottom
~XX405 3	7E 30 30 34 30 35 20 33 0D	3D Format	Frame Sequential
~XX405 8	7E 30 30 34 30 35 20 38 0D	3D Format	Off
~XX70 1	7E 30 30 37 30 20 31 0D	Language	English
~XX70 2	7E 30 30 37 30 20 32 0D	Language	German
~XX70 3	7E 30 30 37 30 20 33 0D	Language	French
~XX70 4	7E 30 30 37 30 20 34 0D	Language	Italian
~XX70 5	7E 30 30 37 30 20 35 0D	Language	Spanish
~XX70 6	7E 30 30 37 30 20 36 0D	Language	Portuguese
~XX70 7	7E 30 30 37 30 20 37 0D	Language	Polish
~XX70 8	7E 30 30 37 30 20 38 0D	Language	Dutch
~XX70 9	7E 30 30 37 30 20 39 0D	Language	Swedish
~XX70 10	7E 30 30 37 30 20 31 30 0D	Language	Norwegian/Danish
~XX70 11	7E 30 30 37 30 20 31 31 0D	Language	Finnish
~XX70 12	7E 30 30 37 30 20 31 32 0D	Language	Greek
~XX70 13	7E 30 30 37 30 20 31 33 0D	Language	Traditional Chinese
~XX70 14	7E 30 30 37 30 20 31 34 0D	Language	Simplified Chinese

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX70 15	7E 30 30 37 30 20 31 35 0D	Language	Japanese
~XX70 16	7E 30 30 37 30 20 31 36 0D	Language	Korean
~XX70 17	7E 30 30 37 30 20 31 37 0D	Language	Russian
~XX70 18	7E 30 30 37 30 20 31 38 0D	Language	Hungarian
~XX70 19	7E 30 30 37 30 20 31 39 0D	Language	Czech
~XX70 20	7E 30 30 37 30 20 32 30 0D	Language	Arabic
~XX70 21	7E 30 30 37 30 20 32 31 0D	Language	Thai
~XX70 22	7E 30 30 37 30 20 32 32 0D	Language	Turkish
~XX70 23	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D	Language	Farsi
~XX70 24	7E 30 30 37 30 20 32 34 0D	Language	Danish
~XX70 25	7E 30 30 37 30 20 32 35 0D	Language	Vietnamese
~XX70 26	7E 30 30 37 30 20 32 36 0D	Language	Indonesian
~XX70 27	7E 30 30 37 30 20 32 37 0D	Language	Romanian
~XX70 28	7E 30 30 37 30 20 32 38 0D	Language	Slovakian
~XX71 1	7E 30 30 37 31 20 31 0D	Projection	Front-Desktop
~XX71 2	7E 30 30 37 31 20 32 0D	Projection	Rear-Desktop
~XX71 3	7E 30 30 37 31 20 33 0D	Projection	Front-Ceiling
~XX71 4	7E 30 30 37 31 20 34 0D	Projection	Rear-Ceiling
~XX72 1	7E 30 30 37 32 20 31 0D	Menu Location	Top Left
~XX72 2	7E 30 30 37 32 20 32 0D	Menu Location	Top Right
~XX72 3	7E 30 30 37 32 20 33 0D	Menu Location	Centre
~XX72 4	7E 30 30 37 32 20 34 0D	Menu Location	Bottom Left
~XX72 5	7E 30 30 37 32 20 35 0D	Menu Location	Bottom Right
~XX90 1	7E 30 30 39 30 20 31 0D	Screen Type	16:10
~XX90 0	7E 30 30 39 30 20 30 0D	Screen Type	16:9
~XX91 1	7E 30 30 39 31 20 31 0D	Signal	Automatic On
~XX91 0	7E 30 30 39 31 20 30 0D	Signal	Automatic Off
~XX73 n	7E 30 30 37 33 20 a 0D	Signal	Frequency n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By signal

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX74 n	7E 30 30 37 34 20 a 0D	Signal	Phase n = 0 (a=30) ~ 31 (a=33 31) By signal
~XX75 n	7E 30 30 37 35 20 a 0D	Signal	H. Position n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By timing
~XX76 n	7E 30 30 37 36 20 a 0D	Signal	V. Position n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By timing
~XX77 ~nnnnnn	7E 30 30 37 37 20 a 0D	Security Timer	a= mm/dd/hh mm= 00 (aa=30 30) ~ 12 (aa=31 32) dd = 00 (bb=30 30) ~ 30 (bb=33 30) hh= 00 (cc=30 30) ~ 24 (cc=32 34)
~XX537 n	7E 30 30 35 33 37 20 a 0D	Security Timer	Month n = 00 (a=30 30) ~ 12 (a=31 32)
~XX538 n	7E 30 30 35 33 38 20 a 0D	Security Timer	Day n = 00 (a=30 30) ~ 30 (a=33 30)
~XX539 n	7E 30 30 35 33 39 20 a 0D	Security Timer	Hour n = 00 (a=30 30) ~ 24 (a=32 34)
~XX79 n	7E 30 30 37 39 20 a 0D	Projector ID	n = 00 (a=30 30) ~ 99 (a=39 39)
~XX310 1	7E 30 30 33 31 30 20 31 0D	Internal Speaker	On
~XX310 0	7E 30 30 33 31 30 20 30 0D	Internal Speaker	Off (0/2 for backward compatible)
~XX80 1	7E 30 30 38 30 20 31 0D	Mute	On
~XX80 0	7E 30 30 38 30 20 30 0D	Mute	Off (0/2 for backward compatible)
~XX81 n	7E 30 30 38 31 20 a 0D	Volume (Audio)	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)
~XX94 1	7E 30 30 39 34 20 31 0D	SRS	On
~XX82 1	7E 30 30 38 32 20 31 0D	Logo	Default
~XX82 2	7E 30 30 38 32 20 32 0D	Logo	User
~XX82 3	7E 30 30 38 32 20 33 0D	Logo	Neutral
~XX83 1	7E 30 30 38 33 20 31 0D	Logo Capture	
~XX85 1	7E 30 30 38 35 20 31 0D	Zoom / Focus	Lock
~XX85 2	7E 30 30 38 35 20 32 0D	Zoom / Focus	Unlock
~XX85 3	7E 30 30 38 35 20 33 0D	Zoom	Lock
~XX85 4	7E 30 30 38 35 20 34 0D	Zoom	Unlock
~XX85 5	7E 30 30 38 35 20 35 0D	Focus	Lock
~XX85 6	7E 30 30 38 35 20 36 0D	Focus	Unlock
~XX307 1	7E 30 30 33 30 37 20 31 0D	Zoom	Zoom +
~XX307 2	7E 30 30 33 30 37 20 32 0D	Zoom	Zoom -
~XX308 1	7E 30 30 33 30 38 20 31 0D	Focus	Fouc+

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX308 2	7E 30 30 33 30 38 20 32 0D	Focus	Focus -
~XX450 1	7E 30 30 34 35 30 20 31 0D	WLAN Settings / WLAN	On
~XX450 0	7E 30 30 34 35 30 20 30 0D	WLAN Settings / WLAN	Off (0/2 for backward compatible)
~XX454 1	7E 30 30 34 35 34 20 31 0D	Crestron	On
~XX454 0	7E 30 30 34 35 34 20 30 0D	Crestron	Off
~XX455 1	7E 30 30 34 35 35 20 31 0D	Extron	On
~XX455 0	7E 30 30 34 35 35 20 30 0D	Extron	Off
~XX456 1	7E 30 30 34 35 36 20 31 0D	PJ Link	On
~XX456 0	7E 30 30 34 35 36 20 30 0D	PJ Link	Off
~XX457 1	7E 30 30 34 35 37 20 31 0D	AMX Device Discovery	On
~XX457 0	7E 30 30 34 35 37 20 30 0D	AMX Device Discovery	Off
~XX458 1	7E 30 30 34 35 38 20 31 0D	Telent	On
~XX458 0	7E 30 30 34 35 38 20 30 0D	Telent	Off
~XX459 1	7E 30 30 34 35 39 20 31 0D	HTTP	On
~XX459 0	7E 30 30 34 35 39 20 30 0D	HTTP	Off
~XX101 1	7E 30 30 31 30 31 20 31 0D	High Altitude	On
~XX101 0	7E 30 30 31 30 31 20 30 0D	High Altitude	Off (0/2 for backward compatible)
~XX102 1	7E 30 30 31 30 32 20 31 0D	Information Hide	On
~XX102 0	7E 30 30 31 30 32 20 30 0D	Information Hide	Off (0/2 for backward compatible)
~XX103 1	7E 30 30 31 30 33 20 31 0D	Keypad Lock	On
~XX103 0	7E 30 30 31 30 33 20 30 0D	Keypad Lock	Off (0/2 for backward compatible)
~XX348 1	7E 30 30 33 34 38 20 31 0D	Display Mode Lock	On
~XX348 0	7E 30 30 33 34 38 20 30 0D	Display Mode Lock	Off
~XX195 0	7E 30 30 31 39 35 20 30 0D	Test Pattern	None
~XX195 1	7E 30 30 31 39 35 20 31 0D	Test Pattern	Grid (White)
~XX195 2	7E 30 30 31 39 35 20 32 0D	Test Pattern	White
~XX11 0	7E 30 30 31 31 20 30 0D	IR Function	Off
~XX11 1	7E 30 30 31 31 20 31 0D	IR Function	On

付録

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX104 0	7E 30 30 31 30 34 20 30 0D	Background Color	None
~XX104 1	7E 30 30 31 30 34 20 31 0D	Background Color	Blue
~XX104 2	7E 30 30 31 30 34 20 32 0D	Background Color	Black
~XX104 3	7E 30 30 31 30 34 20 33 0D	Background Color	Red
~XX104 4	7E 30 30 31 30 34 20 34 0D	Background Color	Green
~XX104 5	7E 30 30 31 30 34 20 35 0D	Background Color	White
~XX104 6	7E 30 30 31 30 34 20 36 0D	Background Color	Gray
~XX104 7	7E 30 30 31 30 34 20 37 0D	Background Color	Logo
~XX350 n	7E 30 30 33 35 30 20 a 0D	Remote Code	n = 00 (a=30 30) ~ 99 (a=39 39)
~XX105 1	7E 30 30 31 30 35 20 31 0D	Direct Power On	On
~XX105 0	7E 30 30 31 30 35 20 30 0D	Direct Power On	Off (0/2 for backward compatible)
~XX113 1	7E 30 30 31 31 33 20 31 0D	Signal Power On	On
~XX113 0	7E 30 30 31 31 33 20 30 0D	Signal Power On	Off (0/2 for backward compatible)
~XX107 n	7E 30 30 31 30 37 20 a 0D	Sleep Timer (min)	n = 0 (a=30) ~ 180 (a=31 38 30) (30 minutes for each step).
~XX507 0	7E 30 30 35 30 37 20 30 0D	Sleep Timer Repeat	Off (0/2 for backward compatible)
~XX507 1	7E 30 30 35 30 37 20 31 0D	Sleep Timer Repeat	On
~XX115 1	7E 30 30 31 31 35 20 31 0D	Quick Resume	On
~XX115 0	7E 30 30 31 31 35 20 30 0D	Quick Resume	Off (0/2 for backward compatible)
~XX114 1	7E 30 30 31 31 34 20 31 0D	Power Mode (Standby)	Active
~XX114 0	7E 30 30 31 31 34 20 30 0D	Power Mode (Standby)	Eco. (<0.5W)
~XX109 1	7E 30 30 31 30 39 20 31 0D	Lamp Reminder	On
~XX109 0	7E 30 30 31 30 39 20 30 0D	Lamp Reminder	Off (0/2 for backward compatible)
~XX110 1	7E 30 30 31 31 30 20 31 0D	Brightness Mode	Bright
~XX110 2	7E 30 30 31 31 30 20 32 0D	Brightness Mode	Eco.
~XX110 3	7E 30 30 31 31 30 20 33 0D	Brightness Mode	Eco+
~XX110 4	7E 30 30 31 31 30 20 34 0D	Brightness Mode	Dynamic
~XX112 1	7E 30 30 31 31 32 20 31 0D	Reset (Reset to Default)	
~XX112 ~nnnn	7E 30 30 31 31 32 20 a 0D	Reset (Reset to Default) with password	~nnnn = ~0000 (a=7E 30 30 30 30) ~9999 (a=7E 39 39 39 39)

RS232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX506 0	7E 30 30 35 30 36 20 30 0D	Wall Color	Off
~XX506 7	7E 30 30 35 30 36 20 37 0D	Wall Color	Light Yellow
~XX506 3	7E 30 30 35 30 36 20 33 0D	Wall Color	Light Green
~XX506 4	7E 30 30 35 30 36 20 34 0D	Wall Color	Light Blue
~XX506 5	7E 30 30 35 30 36 20 35 0D	Wall Color	Pink
~XX506 6	7E 30 30 35 30 36 20 36 0D	Wall Color	Gray
~XX510 0	7E 30 30 35 31 30 20 30 0D	Audio Out	Off
~XX510 1	7E 30 30 35 31 30 20 31 0D	Audio Out	On
~XX511 0	7E 30 30 35 31 31 20 30 0D	HDMI Link	Off
~XX511 1	7E 30 30 35 31 31 20 31 0D	HDMI Link	On
~XX512 0	7E 30 30 35 31 32 20 30 0D	Inclusive of TV	No
~XX512 1	7E 30 30 35 31 32 20 31 0D	Inclusive of TV	Yes
~XX513 1	7E 30 30 35 31 33 20 31 0D	Power On Link	Mutual
~XX513 2	7E 30 30 35 31 33 20 32 0D	Power On Link	PJ --> Device
~XX513 3	7E 30 30 35 31 33 20 33 0D	Power On Link	Device --> PJ
~XX514 0	7E 30 30 35 31 34 20 30 0D	Power Off Link	Off
~XX514 1	7E 30 30 35 31 34 20 31 0D	Power Off Link	On
~XX515 0	7E 30 30 35 31 35 20 30 0D	Menu Timer	Off
~XX515 1	7E 30 30 35 31 35 20 31 0D	Menu Timer	5sec
~XX515 3	7E 30 30 35 31 35 20 33 0D	Menu Timer	10sec
~XX526 n	7E 30 30 35 32 36 20 a 0D	Menu Transparency	n = 0 (a=30) ~ 9 (a=39)
~XX516 1	7E 30 30 35 31 36 20 31 0D	Four corners reset	Reset
~XX518 1 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 31 20 a 0D	Input Name	HDMI1 (a= 7E +nnnnnnnnnn)
~XX518 6 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 36 20 a 0D	Input Name	HDMI2/MHL (a= 7E +nnnnnnnnnn)
~XX518 8 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 38 20 a 0D	Input Name	VGA (a= 7E +nnnnnnnnnn)
~XX518 19 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 31 39 20 a 0D	Input Name	Network Display (a= 7E +nnnnnnnnnn)
~XX518 20 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 32 30 20 a 0D	Input Name	USB Display (a= 7E +nnnnnnnnnn)
~XX518 21 ~nnnnnnnnnn	7E 30 30 35 31 38 20 32 31 20 a 0D	Input Name	Multimedia (a= 7E +nnnnnnnnnn)

Telnetコマンド

- ▶ ポート: 23/1023/2023の3ポートのサポート
- ▶ マルチ接続: プロジェクタは同時に異なるポートからコマンドを受け取ることができました
- ▶ コマンドフォーマット: RS232コマンドフォーマットに従います (ASCIIとHEXのサポート)
- ▶ コマンドレスポンス: RS232復帰メッセージに従います。

Lead Code	Projector ID		Command ID			Space	Variable	Carriage Return
~	x	x	x	x	x		n	CR
Fix code One Digit~	00		Defined by Optoma 2 or 3 Digit. See the Follow content			One Digit	Per item Definition	Fix code One Digit



- WXGA(ワイドスクリーン解像度)の場合、互換性サポートはノートPC/PCモデルに依存します。

AMX Device Discoveryコマンド

- ▶ DP: 239.255.250.250
- ▶ ポート番号: 9131
- ▶ 以下のような各UDPブロードキャスト情報は、約40秒で更新されます

Command	Description	Remark (Parameter)
Device-UUID	MAC address (Hex value without ':' separator)	12 digits
Device-SKDClass	The Duet DeviceSdk class name	VideoProjector
Device-Make	Maker name	MakerPXLW
Device-Model	Model name	Projector

Command	Description	Remark (Parameter)
Config-URL	Device's IP address LAN IP address is shown up if LAN IP address is valid. Wireless LAN IP address is shown up if Wireless LAN IP address is valid.	http://xxx.xxx.xxx.xxx/index.html
Revision	The revision must follow a major.minor.micro scheme. The revision is only increased if the command protocol is modified.	1.0.0



- WXGA (ワイドスクリーン解像度) の場合、互換性サポートはノートPC/PCモデルに依存します。
- このAMX機能はAMX Device Discoveryのみをサポートします。
- ブロードキャスト情報は有効なインターフェースを通してのみ送信されます。
- LANとワイヤレスLANのインターフェースはどちらも同時にサポートできません。
- 「ビーコンバリデータ」が使用された場合、以下の情報に注意してください。

PJLink™のサポートされるコマンド

以下の表では、PJLink™プロトコルを使用してプロジェクトをコントロールするコマンドを示しています。

コマンド説明備考 (パラメータ)

Command	Description	Remark (Parameter)
POWR	Power control	0 = Standby
		1 = Power on
POWR?	Inquiry about the power state	0 = Standby
		1 = Power on
		2 = Cooling down
		3 = Warming up
INPT	INPT Input switching	11 = VGA1

注意

このプロジェクトは JBMIA PJLink™ Class 1の仕様に完全に適合しています。PJLink™ Class 1で定義されたすべてのコマンドをサポートし、コンプライアンスがPJLink™ 標準仕様バージョン1.0で確認されました

Command	Description	Remark (Parameter)
INPT?	Inquiry about input switching	12 = VGA2
		13 = Component
		14 = BNC
		21 = VIDEO
		22 = S-VIDEO
		31 = HDMI 1
		32 = HDMI 2
AVMT	Mute control	30 = Video and audio mute disable
AVMT?	Inquiry about the mute state	31 = Video and audio mute enable
ERST?	Inquiry about the error state	1st byte: Fan error, 0 or 2
		2nd byte: Lamp error, 0 to 2
		3rd byte: Temperature error, 0 or 2
		4th byte: Cover open error, 0 or 2
		5th byte: Filter error, 0 or 2
		6th byte: Other error, 0 or 2
		0 to 2 mean as follows: 0 = No error detected, 1 = Warning, 2 = Error
LAMP?	Inquiry about the lamp state	1st value (1 to 5 digits): Cumulative LAMP operating time (This item shows a lamp operating time (hour) calculated based on that LAMP MODE is LOW.)
		2nd value: 0 = Lamp off, 1 = Lamp on
INST?	Inquiry about the available inputs	The following value is returned. "11 12 21 22 31 32"
NAME?	Inquiry about the projector name	The projector name set on the NETWORK menu or the ProjectorView Setup window is returned
INF1?	Inquiry about the manufacturer name	"Optoma" is returned.
INF2?	Inquiry about the model name	"EH7700" is returned.
INF0?	Inquiry about other information	No other information is available. No parameter is returned.
CLSS?	Inquiry about the class information	"1" is returned.

Trademarks

- ▶ DLP is trademarks of Texas Instruments.
- ▶ IBM is a trademark or registered trademark of International Business Machines Corporation.
- ▶ Macintosh, Mac OS X, iMac, and PowerBook are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- ▶ Microsoft, Windows, Windows Vista, Internet Explorer and PowerPoint are either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- ▶ HDMI, the HDMI Logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.
- ▶ AMX Device Discovery
The projector is monitored and controlled by the control system of AMX.
- ▶ Crestron RoomView Connected™
The projector is monitored and controlled by the control system and software of Crestron Electronics, Inc.
- ▶ PJLink™
PJLink trademark is a trademark applied for registration or is already registered in Japan, the United States of America and other countries and areas.
This projector supports standard protocol PJLink™ for projector control and you can control and monitor projector's operations using the same application among projectors of different models and different manufacturers.
- ▶ Other product and company names mentioned in this user's manual may be the trademarks or registered trademarks of their respective holders.
- ▶ About Crestron RoomView Connected™
Electronics, Inc. to facilitate configuration of the control system of Crestron and its target devices.

For details, see the website of Crestron Electronics, Inc.

URL <http://www.crestron.com>

URL <http://www.crestron.com/getroomview/>

予めご了承ください

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ず Optoma の天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. サードパーティ製の天吊り用キットを使用する場合、プロジェクターを取り付けるために使用されるねじが次の仕様を満たしていることを確認してください：
 - ▶ ネジの種類: M4
 - ▶ 最大ネジ長: 11mm
 - ▶ 最小ネジ長: 9mm

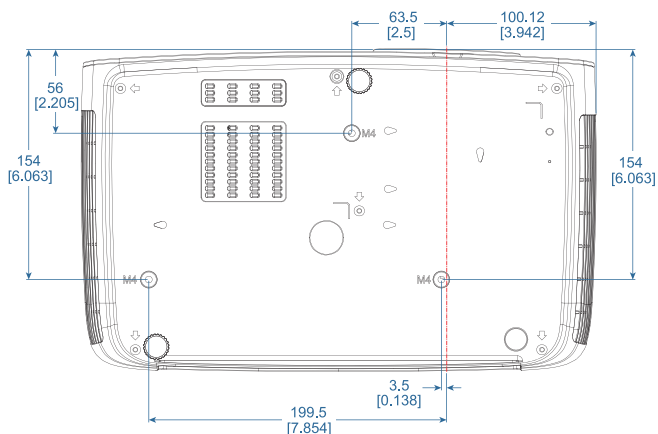
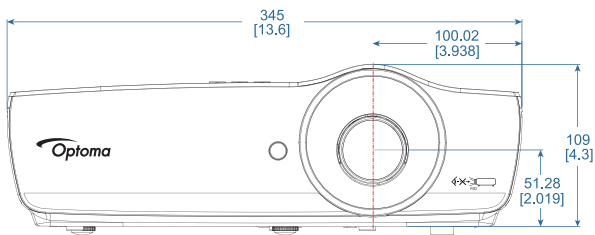
注意

プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。



警告:

1. 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ねじのサイズはキットごとに異なります。プレートの厚みによって異なります。
2. プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 10cm の隙間が開くようにします。
3. プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。



Optoma 社お問い合わせ先

サービスやサポートにつきましては、最寄のオフィスまでご連絡ください。

アメリカ

3178 Laurelview Ct.,
Fremont, CA 94538, USA
www.optomausa.com

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
電子メール：services@optoma.com

カナダ

3178 Laurelview Ct.,
Fremont, CA 94538, USA
www.optoma.ca

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
電子メール：services@optoma.com

南米

3178 Laurelview Ct.
Fremont, CA 94538, USA
www.optoma.com.br

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
www.optoma.com.mx

ヨーロッパ

Unit 1, Network 41, Bourne End Mills
Hemel Hempstead, Herts, HP1 2UJ
United Kingdom
www.optoma.eu
カスタマーサービス 電話：
+44 (0)1923 691865

電話：+44 (0) 1923 691 800
Fax：+44 (0) 1923 691 888
電子メール：
service@tsc-europe.com

ベネルクス

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

電話：+31 (0) 36 820 0252
Fax：+31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

電話：+33 1 41 46 12 20
Fax：+33 1 41 46 94 35
電子メール：savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro,36 Of. 1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain

電話：+34 91 499 06 06
Fax：+34 91 670 08 32

ドイツ

Wiesenstrasse 21 W
D40549 Düsseldorf,
Germany

電話：+49 (0) 211 506 6670
FAX：+49 (0) 211 506 66799
電子メール：info@optoma.de

スキャンディナヴィア

Lerpeveien 25
3040 Drammen
Norway

電話：+47 32 98 89 90
FAX：+47 32 98 89 99
電子メール：info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

台湾

12F., No.213, Sec. 3, Beixin Rd.,
Xindian Dist., New Taipei City 231,
Taiwan, R.O.C.

電話：+886-2-8911-8600
FAX：+886-2-8911-6550
電子メール：
services@optoma.com.tw

www.optoma.com.tw

asia.optoma.com

香港

Unit A, 27/F Dragon Centre, 79 Wing Hong Street,
Cheung Sha Wan Kowloon, Hong Kong

電話：+852-2396-8968

FAX：+852-2370-1222

www.optoma.com.hk

中国

5F, No. 1205, Kaixuan Rd.,
Changning District
Shanghai, 200052, China

電話：+86-21-62947376

FAX：+86-21-62947375

www.optoma.com.cn

日本

東京都足立区綾瀬 3-25-18
株式会社オーエス

コンタクトセンター：0120-380-495

電子メール：info@os-worldwide.com

<http://www.os-worldwide.com/>

韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.

4F, Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,
seoul, 135-815, KOREA

電話：+82+2+34430004

FAX：+82+2+34430005

規制と安全通知

この付録では、お使いのプロジェクターの一般的通知を一覧表示しています。

FCC 通知

この機器は、FCC 規則の Part 15に基づいて試験が実施され、デジタル デバイス クラス B の限度値に適合していることが確認されています。これらの限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、有害な電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に、設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用および放射するため、取扱説明書に従わずに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。

しかしながら、一定の設置に対して、電波干渉は必ず発生しないという保証はありません。この機器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合（機器の電源をオンやオフに切り替えることで確認できます）は、以下のいずれかの方法を1つまたは1つ以上お試しいただき、電波干渉を改善されることをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみる。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知: シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC 規制に準拠するためにシールドされたケーブルを使用する必要があります

注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けず、本体に承認されていない変更や改造がメーカーに無断で行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます:

1. 電波障害を起こさないこと
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知: カナダのユーザー

このクラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠していません。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国に対する適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- R & TTE 指令 1999/5/EC
(製品に赤外線機能が付いている場合)
- RoHS 指令 2011/65/EU
- エネルギー関連製品 (ErP) 指令 2009/125/EC

廃棄に関する指示



この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。